

2012年3月期第2四半期(2011年9月) 連結決算発表総合表

2011年11月1日
 双日株式会社

決算の主要特徴点

◆ アジアを中心とした新興国の堅調な成長を背景に、当社の取扱い商品についても、価格の上昇や需要の増加があったことにより、当第2四半期の業績は前年同期に比較し、売上高、売上総利益、経常利益、当期純利益ともに増収、増益となった。
 (括弧内は前年同期比増減)

売上高 2兆1,957億円 (+2,305億円 / +11.7%)
 ・ 煙草の値上げに伴う取扱い金額増加、小麦の価格上昇および取扱い数量増加、国内における木材の需要増加などによる生活産業の増収
 ・ プラント輸出入取引の増加などによる機械の増収
 ・ 石油や石炭の価格上昇および生産量の増加などによるエネルギー・金属の増収

売上総利益 1,022億円 (+85億円 / +9.1%)
 ・ 海外における自動車の取扱い数量増加などによる機械の増益
 ・ 石油や石炭の価格上昇および生産量の増加などによるエネルギー・金属の増益

経常利益 238億円 (+16億円 / +7.3%)
 ・ 売上総利益の増益による営業利益の改善
 ・ 持分法による投資利益の減少

当期純利益 103億円 (+12億円 / +12.8%)
 ・ 船舶や株式の売却益や投資有価証券等評価損などの特別損益、および税金費用を計上した結果、前年同期比で増益

◆ 2012年3月期 通期業績見通し

売上高 4兆3,800億円
 営業利益 500億円
 経常利益 460億円
 当期純利益 160億円

(前提条件)
 ・ 為替レート(年平均 ¥/US\$) : 80
 ・ 原油(Brent)価格(年平均 US\$/BBL) : 90

◆ 2012年3月期 配当

中間配当 : 1株当たり 1円50銭
 期末配当(予想) : 1株当たり 1円50銭

要約損益計算書

	当第2四半期			前年同期		左記○部分の主な内容	当期見通し	
	実績 a	第1四半期	第2四半期	実績 b	増減 a-b		c	進捗率 a/c
売上高	21,957	11,096	10,861	19,652	2,305	売上高 生活産業セグメント +1,636 機械セグメント +287 エネルギー・金属セグメント +222	43,800	50%
売上総利益 (売上総利益率)	1,022 (4.65%)	507 (4.57%)	515 (4.74%)	937 (4.77%)	85 (-0.12%)	売上総利益 機械セグメント +57 エネルギー・金属セグメント +39 化学品・機能素材セグメント +8	2,140 (4.89%)	48%
人件費	-401	-201	-200	-396	-5			
物件費	-317	-154	-163	-314	-3			
減価償却費	-29	-14	-15	-26	-3			
(小計)	(-747)	(-369)	(-378)	(-736)	(-11)			
貸倒引当金繰入・貸倒償却	-21	-14	-7	-1	-20			
のれん償却額	-27	-14	-13	-26	-1			
(販管費計)	(-795)	(-397)	(-398)	(-763)	(-32)		-1,640	48%
営業利益	227	110	117	174	53		500	45%
(営業利益率)	(1.03%)	(0.99%)	(1.08%)	(0.89%)	(0.14%)		(1.14%)	
受取利息	23	11	12	20	3			
支払利息	-117	-60	-57	-123	6			
(金取収支)	(-94)	(-49)	(-45)	(-103)	(9)			
受取配当金	17	14	3	16	1			
(金融収支)	(-77)	(-35)	(-42)	(-87)	(10)			
持分法による投資利益	81	41	40	112	-31	バイオエタノール生産会社(-43)		
その他営業外収支	7	-4	11	23	-16			
(営業外収支計)	(11)	(2)	(9)	(48)	(-37)		-40	-
経常利益	238	112	126	222	16		460	52%
固定資産売却益	23	17	6			保有船舶の売却益等		
投資有価証券売却益	32	28	4			海外鉄鋼関連株式の売却益等		
(特別利益小計)	(55)	(45)	(10)	(35)	(20)			
減損損失	-5	0	-5					
投資有価証券等評価損	(-26)	-1	-25			株価下落による上場株式の評価損等		
持分変動損失	-2	-1	-1					
関係会社等整理・引当損	-22	-3	-19					
その他特別損失	-3	-1	-2					
(特別損失小計)	(-58)	(-6)	(-52)	(-98)	(40)			
(特別損益計)	(-3)	(39)	(-42)	(-63)	(60)		(0)	-
税金等調整前当期純利益	235	151	84	159	76		460	51%
法人税等	-64	-35	-29	-50	-14			
法人税等調整額	-50	-42	-8	-3	-47			
(法人税等合計)	(-114)	(-77)	(-37)	(-53)	(-61)			
少数株主損益調整前当期純利益	121	74	47	106	15		195	62%
少数株主損益	-18	-5	-13	-15	-3			
当期純利益	103	69	34	91	12		160	64%
基礎的収益力	252	130	122	200	52			

要約包括利益計算書

	当第2四半期			前年同期	
	実績	第1四半期	第2四半期	実績	増減
少数株主損益調整前当期純利益	121	74	47	106	15
その他の包括利益	-174	71	-245	-294	123
包括利益	-53	145	-198	-188	91
(内訳)					
親会社株主に係る包括利益	-70	136	-206	-197	127
少数株主に係る包括利益	17	9	8	9	8

(注1) 当期より、従来「生活産業」の区分に属していましたが商業施設開発事業の一部を「その他」へ変更しております。上記要約損益計算書におきましては、変更後の事業区分に基づき、各セグメントの増減額を記載しております。

(注2) 基礎的収益力
 基礎的収益力=営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前)+金利収支+受取配当金+持分法による投資利益

(注3) 将来情報に関するご注意
 上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従い、実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせいたします。

要約貸借対照表と主要経営指標

	11/9月末			11/3月末			左記○部分の主な内容
	残高 d	残高 e	増減 d-e	残高 d	残高 e	増減 d-e	
流動資産	12,970	12,667	303				
現金及び預金	3,995	4,157	(162)				使用資金の増加等
受取手形及び売掛金	4,899	4,789	110				木材関連取引における増加等
有価証券	95	54	41				煙草および肥料の増加等
たな卸資産	2,745	2,432	313				
短期貸付金	56	85	-29				
繰延税金資産	189	154	35				
その他の流動資産	1,055	1,069	-14				
貸倒引当金	-64	-73	9				
固定資産	8,414	8,500	(86)				
有形固定資産	2,239	2,158	81				事業会社における設備投資等
のれん	494	515	-21				
無形固定資産	857	811	46				
投資有価証券	3,057	3,330	(273)				株価の変動による減少等
長期貸付金	187	134	53				
固定化営業債権	827	800	27				
繰延税金資産	489	529	-40				
投資不動産	338	340	-2				
その他の投資	500	481	19				
貸倒引当金	-574	-598	24				
繰延資産	3	3	0				
資産合計	21,387	21,170	217				
流動負債	9,777	8,906	871				
支払手形及び買掛金	4,238	4,150	88				煙草および肥料取引における増加
短期借入金	3,069	2,477	592				1年内組替による増加および返済による減少
コマーシャル・パター	20	20	-				
1年内償還予定の社債	750	600	150				1年内組替(350)、償還(-200)
その他の流動負債	1,700	1,659	41				
固定負債	8,109	8,709	(600)				
社債	700	827	(127)				1年内組替(-350)、償還(-77)、発行(+300)
長期借入金	6,735	7,239	(504)				1年内組替による減少および長期資金調達による増加
退職給付引当金	134	131	3				
その他の固定負債	540	512	28				
負債合計	17,886	17,615	271				
資本	1,603	1,603	-				
資本剰余金	1,522	1,522	-				
利益剰余金	1,677	1,594	83				当期純利益(+103)、支払配当(-19)
自己株式	(2)	(2)	0				
(株主資本)	(4,800)	(4,717)	(83)				
その他の有価証券評価差額金	-14	123	(137)				株価の変動による減少等
繰延ヘッジ損益	26	30	-4				
土地再評価差額金	-23	-23	-				
為替換算調整勘定	-1,572	-1,540	(32)				為替の変動による減少
在外会社の年金債務調整額	-7	-7	0				
(その他の包括利益累計額)	(-1,590)	(-1,417)	(-173)				
少数株主持分	291	255	36				
純資産合計	3,501	3,555	-54				
負債・純資産合計	21,387	21,170	217				
GROSS有利子負債	11,274	11,163	111				
NET有利子負債	7,279	7,006	273				
NET負債倍率	* 2.27倍	* 2.12倍	0.15倍				* NET負債倍率の分母および自己資本比率の分子は、純資産から少数株主持分を除いて計算しております。
自己資本比率	* 15.0%	* 15.6%	-0.6%				
流動比率	132.7%	142.2%	-9.5%				
長期調達比率	65.9%	72.3%	-6.4%				

2012年3月期 第2四半期(2011年9月) 連結決算発表総合表 補足資料

2011年11月1日
 双日株式会社

(単位: 億円)

P/L

	11/9期 実績 (累計)	10/9期 実績 (累計)	増減	12/3期 期初見通し (11/4/28公表)	進捗率 (対期初見通し)	12/3期 修正見通し (11/11/1公表)
売上高	21,957	19,652	+ 2,305	43,800	50.1%	43,800
売上総利益	1,022	937	+ 85	2,140	47.8%	2,140
(売上総利益率)	(4.65%)	(4.77%)	(▲0.12%)	(4.89%)		(4.89%)
機械	331	274	+ 57	680	48.7%	680
エネルギー・金属	231	192	+ 39	480	48.1%	480
化学品・機能素材	193	185	+ 8	375	51.5%	395
生活産業	256	258	▲ 2	545	47.0%	545
その他	11	28	▲ 17	60	18.3%	40
販管費	▲ 795	▲ 763	▲ 32	▲ 1,640	48.5%	▲ 1,640
営業利益	227	174	+ 53	500	45.4%	500
(営業利益率)	(1.03%)	(0.89%)	(+0.14%)	(1.14%)		(1.14%)
営業外収支	11	48	▲ 37	▲ 40	-	▲ 40
経常利益(※1)	238	222	+ 16	460	51.7%	460
(経常利益率)	(1.08%)	(1.13%)	(▲0.05%)	(1.05%)		(1.05%)
機械	33	6	+ 27	75	44.0%	85
エネルギー・金属	110	132	▲ 22	295	37.3%	270
化学品・機能素材	48	37	+ 11	60	80.0%	85
生活産業	43	27	+ 16	45	95.6%	45
その他	4	20	▲ 16	▲ 15	-	▲ 25
特別損益	▲ 3	▲ 63	+ 60	0	-	0
税金等調整前当期純利益	235	159	+ 76	460	51.1%	460
少数株主損益調整前当期純利益	121	106	+ 15	195	62.1%	195
当期純利益	103	91	+ 12	160	64.4%	160
機械	16	6	+ 10	30	53.3%	35
エネルギー・金属	99	99	+ 0	220	45.0%	205
化学品・機能素材	30	20	+ 10	30	100.0%	45
生活産業	31	8	+ 23	10	310.0%	10
その他	▲ 73	▲ 42	▲ 31	▲ 130	-	▲ 135
基礎的収益力(※2)	252	200	+ 52	545		545

(※1) 当期より、従来「生活産業」の区分に属しておりました商業施設開発事業の一部を「その他」へ変更しております。
 「10/9期」の実績につきましては、変更後の事業区分に基づき記載しております。
 (※2) 基礎的収益力=営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒債却控除前)+金利収支+受取配当金+持分法による投資利益

前年同期比増減要因	足元の状況
<p>●機械部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中南米、ロシア・NISの自動車事業子会社の販売台数増加等により増益 <p>●エネルギー・金属部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石油や石炭の価格上昇および生産量の増加等により売上総利益は増益 ・前年同期に一時的な利益が発生したバイオエタノール生産会社や鉄鋼製品需要減少の影響を受けた鉄鋼関連会社等の持分法投資利益が減少し、経常利益は減益なるも、投資有価証券売却益等により当期純利益は前年同期と変わらず <p>●化学品・機能素材部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主にアジア地域の需要増加による取扱数量増加、販売価格上昇等により増益 <p>●生活産業部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材関連取引等の増加はあるものの、海外肥料事業のタイにおける価格統制の影響等により売上総利益は微減 ・販管費、営業外収支等の改善により、経常利益、当期純利益ともに増益 <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上場株式や不動産関連の評価損により減益 	<p>●機械部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中南米、ロシア・NISの自動車事業子会社の順調な進捗等により通期見通しを上方修正 <p>●エネルギー・金属部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー関連が順調に進捗したほか、全体的に回復傾向にあったが、一部商品の市況下落、為替の影響を織り込み通期見通しを下方修正 <p>●化学品・機能素材部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア地域の需要増加による取扱数量増加、販売価格上昇等により上期進捗が順調だったことを踏まえ、通期見通しを上方修正 <p>●生活産業部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ・煙草、木材関連取引が上期に順調に進捗するも、タイの洪水の海外肥料事業への影響および木材関連取引の上期需要増の反動を見込み、通期見通しは据え置き <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上場株式や不動産関連の評価損等の要因により通期見通しを下方修正

(単位: 億円)

B/S

	11/9末	11/3末	増減	12/3末 期初見通し (11/4/28公表)	12/3末 修正見通し (11/11/1公表)
総資産	21,387	21,170	+ 217	20,700	20,700
自己資本(※3)	3,210	3,300	▲ 90	3,400	3,200
(純資産合計)	(3,501)	(3,555)	(▲ 54)	-	-
自己資本比率(%)	15.0%	15.6%	▲0.6%	16.4%	15.5%
ネット有利子負債	7,279	7,006	+ 273	7,300	7,200
ネットDER(倍)	2.27	2.12	+ 0.15	2.15	2.25
(ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	(2.08)	(1.97)	(+ 0.11)	-	-
リスクアセット	3,000	3,100	▲ 100	-	-
リスクアセット/自己資本(倍)	0.9	0.9	+ 0.0	-	-

(※3) 自己資本=純資産合計 - 少数株主持分
 (※4) 将来情報に関するご注意

上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従い、実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせいたします。

商品市況・為替

	2010年 市況実績 (年平均)	2011年 市況前提 (年平均)	2011年市況実績		
			11年1~6月平均	11年7~9月平均	11年1~9月平均
原油(Brent) (*1) (\$/bbl)	\$79.5/bbl	\$90/bbl	\$111.2/bbl	\$113.5/bbl	\$111.9/bbl
石炭(一般炭) (*2) (\$/トン)	\$99.0/t	\$120/t	\$124.1/t	\$121.8/t	\$123.3/t
モリブデン (\$/ポンド)	\$15.7/lb	\$18.5/lb	\$17.0/lb	\$14.6/lb	\$16.2/lb
ニッケル (\$/ポンド)	\$9.9/lb	\$11/lb	\$11.6/lb	\$10.0/lb	\$11.1/lb
為替(*3) (¥/\$)	12月決算 ¥87.3/\$ 3月決算 ¥85.2/\$	¥80/\$	¥81.8/\$	¥77.1/\$	¥80.2/\$

*1 原油の収益感応度 \$1/bbl変動すると、経常利益で約2億円の影響
 *2 石炭(一般炭)は基本的に年間契約であり、直近のSPOT価格の影響は殆ど受けない。また、上記市況実績は当社の販売価格とは異なる
 *3 為替の収益感応度(米ドルのみ) ¥1/\$変動すると、売上高で50億円程度、経常利益で2億円程度、自己資本で12億円程度の影響

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月1日

上場取引所 東大

上場会社名 双日株式会社

コード番号 2768 URL <http://www.sojitz.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加瀬 豊

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 原田 信二

TEL 03-5520-3404

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

平成23年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,195,704	11.7	22,723	30.8	23,776	7.3	10,281	12.8
23年3月期第2四半期	1,965,179	4.2	17,378	221.8	22,161	—	9,119	△54.4

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △5,251百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △18,805百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第2四半期	8.22	8.21
23年3月期第2四半期	7.29	7.28

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第2四半期	2,138,717		350,154		15.0
23年3月期	2,116,960		355,510		15.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 321,098百万円 23年3月期 330,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	1.50	—	1.50	3.00
24年3月期	—	1.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	1.50	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	4,380,000	9.1	50,000	33.3	46,000	1.5	16,000	0.1	12.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	1,251,499,501 株	23年3月期	1,251,499,501 株
24年3月期2Q	471,764 株	23年3月期	416,962 株
24年3月期2Q	1,251,036,327 株	23年3月期2Q	1,251,089,586 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従い、実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

決算補足説明資料、ならびに本日11月1日(火)開催のアナリスト・機関投資家向けの第2四半期決算説明会の説明内容(動画)および主な質疑応答につきましては、速やかに当社ホームページに掲載致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) セグメント情報	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

経済環境

当連結会計年度の第2四半期連結累計期間(平成23年4～9月)の世界経済は、新興国の成長に牽引され緩やかな回復基調によりスタートしましたが、7月後半以降、欧米の財政問題への懸念や景気の減速を背景に、先行きへの不安が急速に高まりました。また、国際金融市場では、ギリシャ支援を巡る混乱から、イタリア、スペインなど周辺国への波及、ドイツ、フランスの金融機関への影響などが強く意識されリスク回避姿勢が高まり、世界中で株価が下落したほか、資源価格や新興国通貨が下落するなど、安全資産への資金シフトが大幅に進み、円高が一層進行しました。

国内経済は、生産活動が東日本大震災前の水準近くにまで持ち直し、個人消費や企業収益の改善に加え、輸出も大幅増加に転じるなど大震災後の停滞から順調に回復しています。しかしながら、円高の長期化、世界経済の減速による外需の伸び悩みなどが、復興需要の本格化を見込む今後の景気回復への懸念材料となっています。

新興国では、中国、アジアを中心に堅調な成長を維持しましたが、国際的な資金流出による实体经济への影響懸念から、一部の国で通貨安定策が図られました。

当社グループの業績

当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績につきましては、次のとおりであります。

売上高	煙草の値上げに伴う取扱い金額増加、小麦の価格上昇及び取扱い数量増加、国内における木材の需要増加などによる生活産業の増収、プラント輸出取引の増加などによる機械の増収、石油や石炭の価格上昇及び生産量の増加などによるエネルギー・金属の増収があったことにより、2兆1,957億4百万円と前年同期比11.7%の増収となりました。
売上総利益	海外における自動車の取扱い数量増加などによる機械の増益や、石油や石炭の価格上昇及び生産量の増加などによるエネルギー・金属の増益により、前年同期比85億39百万円増加の1,022億8百万円となりました。
営業利益	販売費及び一般管理費は増加しましたが、売上総利益の増益により前年同期比53億45百万円増加の227億23百万円となりました。
経常利益	バイオエタノール生産会社などの持分法による投資利益の減少がありましたが、営業利益の増益により前年同期比16億15百万円増加の237億76百万円となりました。
特別損益	特別利益として投資有価証券売却益31億51百万円、固定資産売却益22億97百万円など合計54億55百万円を計上し、特別損失として投資有価証券等評価損25億67百万円、関係会社等整理・引当損21億93百万円など合計57億15百万円を計上した結果、特別損益合計は2億60百万円の損失となりました。

四半期純利益 税金等調整前四半期純利益 235 億 16 百万円から、法人税、住民税及び事業税 63 億 64 百万円、法人税等調整額 50 億 24 百万円を計上した結果、少数株主損益調整前四半期純利益は 121 億 28 百万円となりました。また、少数株主損益調整前四半期純利益から少数株主利益 18 億 46 百万円を控除した結果、四半期純利益は前年同期比 11 億 62 百万円増加の 102 億 81 百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当連結会計年度の第 1 四半期連結会計期間より、従来「生活産業」の区分に属していた商業施設開発事業の一部を、「その他」へ事業区分を変更しております。

機械

自動車輸取出引の減少がありましたが、プラント輸取出引の増加などがあったことにより、売上高は 4,815 億 15 百万円と前年同期比 6.3%の増収となりました。中南米や欧州の自動車事業が好調に推移したことにより、四半期純利益も前年同期比 9 億 53 百万円増加し、15 億 35 百万円となりました。

エネルギー・金属

石油や石炭の価格上昇及び生産量の増加などがあったことにより、売上高は 5,075 億 89 百万円と前年同期比 4.6%の増収となりました。バイオエタノール生産会社などの持分法による投資利益が減少しましたが、特別利益として海外鉄鋼関連株式の売却益を計上したことなどにより、四半期純利益は 99 億 34 百万円と前年同期比ほぼ横這いとなりました。

化学品・機能素材

主にアジア地域における化学品、合成樹脂の取扱い数量増加及び価格上昇などにより、売上高は 3,198 億 45 百万円と前年同期比 6.3%の増収となりました。四半期純利益も前年同期比 9 億 56 百万円増加の 29 億 64 百万円となりました。

生活産業

煙草の値上げに伴う取扱い金額増加、小麦の価格上昇及び取扱い数量増加、国内における木材の需要増加などにより、売上高は前年同期比 23.4%増収の 8,638 億 69 百万円、四半期純利益も前年同期比 23 億 24 百万円増加の 31 億 35 百万円となりました。

その他

売上高は 228 億 83 百万円と前年同期比 10.9%の減収となりましたが、前年同期に事業構造改善損を計上した影響などにより、四半期純損失は前年同期比 21 億 92 百万円改善し 13 億 6 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

連結バランスシートの状況

当第2四半期連結会計期間末は、現金及び預金が使用資金の増加などにより前期末比162億19百万円減少、投資有価証券は株価の変動による減少などで前期末比272億80百万円減少しました。一方、受取手形及び売掛金が木材関連取引における増加などにより前期末比109億36百万円増加、たな卸資産が煙草及び肥料の増加などにより前期末比312億70百万円増加、有形固定資産が事業会社における設備投資などにより前期末比80億98百万円増加、長期貸付金が前期末比53億50百万円増加した結果、資産合計は前期末比217億57百万円増加の2兆1,387億17百万円となりました。

負債については、支払手形及び買掛金が煙草及び肥料取引における増加などにより前期末比87億82百万円増加したほか、社債発行などにより有利子負債が増加したことより、負債合計は前期末比271億13百万円増加の1兆7,885億62百万円となりました。

純資産については、当第2四半期連結累計期間の四半期純利益により利益剰余金が前期末比83億14百万円増加しましたが、株価の変動による減少などでその他有価証券評価差額金が前期末比136億82百万円減少し、為替換算調整勘定も前期末比32億10百万円減少しました。これにより、少数株主持分を合計した純資産合計では前期末比53億56百万円減少の3,501億54百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の流動比率は133%、長期調達比率は66%となりました。また、有利子負債総額から現金及び預金を差引いたネット有利子負債は前期末比272億93百万円増加の7,279億円となり、ネット有利子負債倍率は2.3倍となりました。

なお、資金調達については、中期経営計画「Shine 2011」において従来同様、資金調達構造の安定性維持・向上を財務戦略の基本方針としております。その具体的な施策として、引き続き目標とする長期調達比率を維持することで安定的な資金調達構造の構築を図るとともに、経済・金融環境の変化に備えて十分な手元流動性を確保することにより安定した財務基盤の維持に努めております。長期資金調達手段の一つである普通社債発行につきましては、平成23年6月に100億円、9月に200億円、合計300億円を発行しましたが、引き続き金利や市場動向を注視し適切なタイミング、コストでの起債を検討して参ります。また、資金調達の機動性及び流動性確保の補完機能を高める為、円貨1,000億円及びマルチカレンシー型3億米ドルのコミットメントライン契約を有しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想の前提条件は以下としております。

- ・ 為替レート（年平均 ¥/US\$） : 80円
- ・ 原油価格（Brent）（年平均 US\$/BBL） : US\$90

※将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従い、実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(追加情報)

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	415,694	399,475
受取手形及び売掛金	478,880	489,816
有価証券	5,437	9,465
たな卸資産	243,210	274,480
短期貸付金	8,518	5,642
繰延税金資産	15,402	18,930
その他	106,832	105,542
貸倒引当金	△7,347	△6,393
流動資産合計	1,266,629	1,296,959
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	111,537	109,765
減価償却累計額	△54,799	△55,181
建物及び構築物(純額)	56,738	54,583
機械装置及び運搬具	158,458	165,728
減価償却累計額	△81,978	△83,955
機械装置及び運搬具(純額)	76,480	81,772
土地	55,114	54,156
建設仮勘定	19,177	24,713
その他	20,728	21,802
減価償却累計額	△12,463	△13,155
その他(純額)	8,264	8,646
有形固定資産合計	215,774	223,872
無形固定資産		
のれん	51,474	49,383
その他	81,120	85,724
無形固定資産合計	132,595	135,107
投資その他の資産		
投資有価証券	333,050	305,770
長期貸付金	13,370	18,720
固定化営業債権	79,971	82,742
繰延税金資産	52,881	48,886
投資不動産	33,993	33,776
その他	48,168	49,962
貸倒引当金	△59,758	△57,374
投資その他の資産合計	501,678	482,485
固定資産合計	850,049	841,465
繰延資産	281	291
資産合計	2,116,960	2,138,717

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	414,984	423,766
短期借入金	247,656	306,876
コマーシャル・ペーパー	2,000	2,000
1年内償還予定の社債	60,000	75,000
未払法人税等	6,591	4,963
繰延税金負債	146	122
賞与引当金	5,845	6,080
その他	153,321	158,812
流動負債合計	890,544	977,622
固定負債		
社債	82,719	70,000
長期借入金	723,926	673,499
繰延税金負債	19,009	21,197
再評価に係る繰延税金負債	774	774
退職給付引当金	13,136	13,405
役員退職慰労引当金	833	642
その他	30,505	31,421
固定負債合計	870,905	810,940
負債合計	1,761,449	1,788,562
純資産の部		
株主資本		
資本金	160,339	160,339
資本剰余金	152,160	152,160
利益剰余金	159,358	167,672
自己株式	△170	△178
株主資本合計	471,688	479,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,310	△1,372
繰延ヘッジ損益	3,022	2,665
土地再評価差額金	△2,302	△2,302
為替換算調整勘定	△153,984	△157,194
在外会社の年金債務調整額	△706	△690
その他の包括利益累計額合計	△141,659	△158,895
少数株主持分	25,481	29,056
純資産合計	355,510	350,154
負債純資産合計	2,116,960	2,138,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	1,965,179	2,195,704
売上原価	1,871,509	2,093,495
売上総利益	93,669	102,208
販売費及び一般管理費	76,291	79,484
営業利益	17,378	22,723
営業外収益		
受取利息	2,010	2,319
受取配当金	1,553	1,729
持分法による投資利益	11,173	8,118
その他	10,231	9,162
営業外収益合計	24,968	21,329
営業外費用		
支払利息	12,235	11,715
コマーシャル・ペーパー利息	15	2
為替差損	3,842	4,969
その他	4,093	3,587
営業外費用合計	20,186	20,276
経常利益	22,161	23,776
特別利益		
固定資産売却益	1,809	2,297
投資有価証券売却益	479	3,151
持分変動利益	116	6
負ののれん発生益	286	—
貸倒引当金戻入額	828	—
償却債権取立益	7	—
特別利益合計	3,527	5,455
特別損失		
固定資産除売却損	348	205
減損損失	1,284	539
投資有価証券売却損	35	28
出資金売却損	—	5
投資有価証券等評価損	405	2,567
持分変動損失	671	176
関係会社等整理・引当損	1,082	2,193
事業構造改善損	5,045	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	960	—
特別損失合計	9,833	5,715
税金等調整前四半期純利益	15,855	23,516
法人税、住民税及び事業税	5,011	6,364
法人税等調整額	270	5,024
法人税等合計	5,281	11,388
少数株主損益調整前四半期純利益	10,574	12,128
少数株主利益	1,455	1,846
四半期純利益	9,119	10,281

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,574	12,128
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,371	△9,490
繰延ヘッジ損益	△834	△376
為替換算調整勘定	△15,481	5,530
在外会社の年金債務調整額	—	11
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,691	△13,054
その他の包括利益合計	△29,380	△17,380
四半期包括利益	△18,805	△5,251
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19,718	△6,953
少数株主に係る四半期包括利益	912	1,701

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及びセグメント利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	機械	エネルギー・ 金属	化学品・ 機能素材	生活産業	計				
売上高及びセグメント利益又は損失(△) 売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	452,770	485,393	301,030	700,312	1,939,507	25,671	1,965,179	-	1,965,179
(2)セグメント間の内部売上高	1,828	794	2,035	2,003	6,662	2,035	8,698	△8,698	-
計	454,599	486,187	303,066	702,316	1,946,170	27,707	1,973,877	△8,698	1,965,179
セグメント利益又は損失(△)	582	9,901	2,008	811	13,302	△3,498	9,804	△685	9,119

- (注) 1.その他には、職能サービス、国内地域法人、物流・保険サービス事業、ベンチャーキャピタル、航空機リース、不動産等各種投資事業、不動産賃貸事業、商業施設開発事業の一部等を含んでおります。
 2.セグメント利益又は損失(△)の調整額△685百万円には、当社において発生する実際の税金費用と、社内で設定している計算方法により各セグメントに配分した税金費用との差異△863百万円、各セグメントに配分していない全社資産に関わる受取配当金等211百万円が含まれております。
 3.セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の四半期純利益をもとに調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	機械	エネルギー・ 金属	化学品・ 機能素材	生活産業	計				
売上高及びセグメント利益又は損失(△) 売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	481,515	507,589	319,845	863,869	2,172,820	22,883	2,195,704	-	2,195,704
(2)セグメント間の内部売上高	1,508	761	2,106	1,886	6,262	1,655	7,917	△7,917	-
計	483,023	508,351	321,951	865,755	2,179,082	24,539	2,203,622	△7,917	2,195,704
セグメント利益又は損失(△)	1,535	9,934	2,964	3,135	17,569	△1,306	16,263	△5,981	10,281

- (注) 1.その他には、職能サービス、国内地域法人、物流・保険サービス事業、ベンチャーキャピタル、航空機リース、不動産等各種投資事業、不動産賃貸事業、商業施設開発事業の一部等を含んでおります。
 2.セグメント利益又は損失(△)の調整額△5,981百万円には、当社において発生する実際の税金費用と、社内で設定している計算方法により各セグメントに配分した税金費用との差異△5,278百万円、各セグメントに配分していない全社資産に関わる投資有価証券等評価損等△718百万円が含まれております。
 3.セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の四半期純利益をもとに調整を行っております。

(報告区分の方法の変更)

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より、従来「生活産業」の区分に属していた商業施設開発事業の一部を、投資マネジメント基盤及び機能強化を目的とする再編により、「その他」の区分に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の区分で表示しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

2012年3月期 第2四半期決算説明会資料

3. 連結決算説明資料

四半期連結損益計算書 連結包括利益計算書	P. 1 ~ 2
四半期連結特別損益	P. 3 ~ 4
四半期連結貸借対照表	P. 5 ~ 6
セグメント情報	P. 7 ~ 8
連結対象会社の状況 (新規連結会社と除外会社)	P. 9 ~ 10
連結対象会社の状況 (黒字会社・赤字会社)	P. 11 ~ 12
連結対象会社の状況 (主要関係会社の業績推移)	P. 13 ~ 14
カントリーリスクエクスポージャー	P. 15
不動産関連 (連結)	P. 16
連結従業員数の内訳	P. 17
1株当たり情報 (連結)	P. 18
2012年3月期通期連結業績見通し	P. 19
ニュースリリース 2012年3月期 第2四半期決算	P. 20

◆ 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日～平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)	増 減 額
高 上 原 価	1,965,179	2,195,704	230,525
上 原 価	△ 1,871,509	△ 2,093,495	△ 221,986
上 総 利 益	93,669	102,208	8,539
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	△ 76,291	△ 79,484	△ 3,193
営 業 利 益	17,378	22,723	5,345
営 業 外 収 益	24,968	21,329	△ 3,639
(受 取 利 息)	(2,010)	(2,319)	(309)
(受 取 配 当 金)	(1,553)	(1,729)	(176)
(持 分 法 に よ る 投 資 利 益)	(11,173)	(8,118)	(△ 3,055)
(そ の 他)	(10,231)	(9,162)	(△ 1,069)
営 業 外 費 用	△ 20,186	△ 20,276	△ 90
(支 払 利 息)	(△ 12,235)	(△ 11,715)	(520)
(コ マ ー シ ャ ル ・ ペ ー パ ー 利 息)	(△ 15)	(△ 2)	(13)
(為 替 差 損)	(△ 3,842)	(△ 4,969)	(△ 1,127)
(そ の 他)	(△ 4,093)	(△ 3,587)	(506)
経 常 利 益	22,161	23,776	1,615
特 別 損 益	△ 6,305 ※	△ 259 ※	6,046
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	15,855	23,516	7,661
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	△ 5,011	△ 6,364	△ 1,353
法 人 税 等 調 整 額	△ 270	△ 5,024	△ 4,754
少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 純 利 益	10,574	12,128	1,554
少 数 株 主 利 益	△ 1,455	△ 1,846	△ 391
四 半 期 純 利 益	9,119	10,281	1,162

※ 特別損益については◆四半期連結特別損益をご参照願います。

◆ 四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日～平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,574	12,128
そ の 他 の 包 括 利 益	△ 29,380	△ 17,380
(その 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金)	(△ 4,371)	(△ 9,490)
(繰 延 ヘ ッ ジ 損 益)	(△ 834)	(△ 376)
(為 替 換 算 調 整 勘 定)	(△ 15,481)	(5,530)
(在 外 会 社 の 年 金 債 務 調 整 額)	(-)	(11)
(持 分 法 適 用 会 社 に 対 す る 持 分 相 当 額)	(△ 8,691)	(△ 13,054)
四 半 期 包 括 利 益	△ 18,805	△ 5,251
(親 会 社 株 主 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益)	(△ 19,718)	(△ 6,953)
(少 数 株 主 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益)	(912)	(1,701)

四半期連結損益計算書 増減内容

【売上総利益】					
セグメント		前第2四半期	当第2四半期	増減額	主な増減要因
機	械	274 億円	331 億円	57 億円	中南米、ロシア・NISの自動車事業子会社の販売台数増加等により増益
エ	ネルギー・金属	192	231	39	石油や石炭の価格上昇および生産量の増加等により増益
化	学品・機能素材	185	193	8	主にアジア地域の需要増加による取扱数量増加、販売価格上昇等により増益
生	活産業	258	256	△ 2	木材関連取引等の増加はあるものの、海外肥料事業のタイにおける価格統制の影響等により減益
そ	の他・調整額	28	11	△ 17	不動産関連の評価損計上により減益
合	計	937	1,022	85	※当期より、従来「生活産業」の区分に属していた商業施設開発事業の一部を、投資マネジメント基盤及び機能強化を目的とする再編により、「その他」の区分に変更しております。前第2四半期の実績につきましても比較の為に変更後の事業区分で記載しております。
【販売費及び一般管理費】					
科 目		前第2四半期	当第2四半期	増減額	主な増減要因
人	件 費	△ 396 億円	△ 401 億円	△ 5 億円	
物	件 費	△ 314	△ 317	△ 3	
減	価償却費	△ 26	△ 29	△ 3	
貸	倒引当金繰入・貸倒償却	△ 1	△ 21	△ 20	
の	れん償却額	△ 26	△ 27	△ 1	
合	計	△ 763	△ 795	△ 32	
【金融収支】					
科 目		前第2四半期	当第2四半期	増減額	主な増減要因
受	取利息	20 億円	23 億円	3 億円	
支	払利息	△ 123	△ 117	6	
コ	マ-シヤル・ヘ-ハ-利息	△ 0	△ 0	0	
(金利収支)	(△ 103)	(△ 94)	(9)	
受	取配当金	16	17	1	
金	融収支計	△ 87	△ 77	10	
【その他収支】					
科 目		前第2四半期	当第2四半期	増減額	主な増減要因
持	分法による投資利益	112 億円	81 億円	△ 31 億円	バイオエタノール生産会社(-43)
為	替差損	△ 38	△ 49	△ 11	
そ	の他営業外収益	102	92	△ 10	
そ	の他営業外費用	△ 41	△ 36	5	
そ	の他収支計	135	88	△ 47	
【経常利益】					
		前第2四半期	当第2四半期	増減額	
経	常利益	222 億円	238 億円	16 億円	

◆ 四半期連結特別損益

(単位:百万円)

摘 要	前第2四半期連結累計期間 (平成22年4月1日～平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)	増 減 額
<u>特別利益明細</u>			
固定資産売却益	1,809	2,297	488
投資有価証券売却益	479	3,151	2,672
持分変動利益	116	6	△ 110
負ののれん発生益	286	-	△ 286
貸倒引当金戻入額	828	-	△ 828
償却債権取立益	7	-	△ 7
特別利益計	3,527	5,455	1,928
<u>特別損失明細</u>			
固定資産除売却損	△ 348	△ 205	143
減損損失	△ 1,284	△ 539	745
投資有価証券売却損	△ 35	△ 28	7
出資金売却損	-	△ 5	△ 5
投資有価証券等評価損	△ 405	△ 2,567	△ 2,162
持分変動損失	△ 671	△ 176	495
関係会社等整理・引当損	△ 1,082	△ 2,193	△ 1,111
事業構造改善損	△ 5,045	-	5,045
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	△ 960	-	960
特別損失計	△ 9,833	△ 5,715	4,118
特別損益合計	△ 6,305	△ 259	6,046
<u>参 考</u>			
貸倒引当金繰入・貸倒償却 (販売費及び一般管理費に含む)	△ 148	△ 2,099	△ 1,951

四半期連結特別損益の内訳

摘 要	当第2四半期	主要内容
	億円	
固定資産売却益	23	保有船舶の売却益等
投資有価証券売却益	32	海外鉄鋼関連株式の売却益等
持分変動利益	0	
<hr/>		
(特別利益計)	55	
固定資産除売却損	△ 2	
減損損失	△ 5	
投資有価証券売却損	△ 0	
出資金売却損	△ 0	
投資有価証券等評価損	△ 26	株価下落による上場株式の評価損等
持分変動損失	△ 2	
関係会社等整理・引当損	△ 22	関係会社の事業評価の見直しによる 損失処理等
<hr/>		
(特別損失計)	△ 57	
(特別損益合計)	△ 2	

◆ 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部				負債及び純資産の部			
科 目	平成23年 3月31日現在	平成23年 9月30日現在	増減額	科 目	平成23年 3月31日現在	平成23年 9月30日現在	増減額
流動資産	<u>1,266,629</u>	<u>1,296,959</u>	<u>30,330</u>	流動負債	<u>890,544</u>	<u>977,622</u>	<u>87,078</u>
現金及び預金	415,694	399,475	△ 16,219	支払手形及び買掛金	414,984	423,766	8,782
受取手形及び売掛金	478,880	489,816	10,936	短期借入金	247,656	306,876	59,220
有価証券	5,437	9,465	4,028	コマーシャル・ペーパー	2,000	2,000	—
たな卸資産	243,210	274,480	31,270	1年内償還予定の社債	60,000	75,000	15,000
短期貸付金	8,518	5,642	△ 2,876	未払法人税等	6,591	4,963	△ 1,628
繰延税金資産	15,402	18,930	3,528	繰延税金負債	146	122	△ 24
その他	106,832	105,542	△ 1,290	賞与引当金	5,845	6,080	235
貸倒引当金	△ 7,347	△ 6,393	954	その他	153,321	158,812	5,491
固定資産	<u>850,049</u>	<u>841,465</u>	<u>△ 8,584</u>	固定負債	<u>870,905</u>	<u>810,940</u>	<u>△ 59,965</u>
有形固定資産	<u>215,774</u>	<u>223,872</u>	<u>8,098</u>	社債	82,719	70,000	△ 12,719
無形固定資産	<u>132,595</u>	<u>135,107</u>	<u>2,512</u>	長期借入金	723,926	673,499	△ 50,427
のれん	51,474	49,383	△ 2,091	繰延税金負債	19,009	21,197	2,188
その他	81,120	85,724	4,604	再評価に係る繰延税金負債	774	774	—
投資その他の資産	<u>501,678</u>	<u>482,485</u>	<u>△ 19,193</u>	退職給付引当金	13,136	13,405	269
投資有価証券	333,050	305,770	△ 27,280	役員退職慰労引当金	833	642	△ 191
長期貸付金	13,370	18,720	5,350	その他	30,505	31,421	916
固定化営業債権	79,971	82,742	2,771				
繰延税金資産	52,881	48,886	△ 3,995	負債合計	1,761,449	1,788,562	27,113
投資不動産	33,993	33,776	△ 217	株主資本	<u>471,688</u>	<u>479,993</u>	<u>8,305</u>
その他	48,168	49,962	1,794	資本金	160,339	160,339	—
貸倒引当金	△ 59,758	△ 57,374	2,384	資本剰余金	152,160	152,160	—
				利益剰余金	159,358	167,672	8,314
繰延資産	<u>281</u>	<u>291</u>	<u>10</u>	自己株式	△ 170	△ 178	△ 8
				その他の包括利益累計額	△ 141,659	△ 158,895	△ 17,236
				その他有価証券 評価差額金	12,310	△ 1,372	△ 13,682
				繰延ヘッジ損益	3,022	2,665	△ 357
				土地再評価差額金	△ 2,302	△ 2,302	—
				為替換算調整勘定	△ 153,984	△ 157,194	△ 3,210
				在外会社の 年金債務調整額	△ 706	△ 690	16
				少数株主持分	25,481	29,056	3,575
				純資産合計	355,510	350,154	△ 5,356
資産合計	2,116,960	2,138,717	21,757	負債純資産合計	2,116,960	2,138,717	21,757

四半期連結貸借対照表 増減内容

主な科目	11年3月末	11年9月末	増減額	主な増減要因
(資産の部)	億円	億円	億円	
現金及び預金	4,157	3,995	△ 162	使用資金の増加等
受取手形及び売掛金	4,789	4,899	110	木材関連取引における増加等
たな卸資産	2,432	2,745	313	煙草および肥料の増加等
有価証券	54	95	41	
投資有価証券	3,330	3,057	△ 273	株価の変動による減少等
(有価証券計)	(3,384)	(3,152)	(△ 232)	
短期貸付金	85	56	△ 29	
長期貸付金	134	187	53	
(融資計)	(219)	(243)	(24)	
有形固定資産	2,158	2,239	81	事業会社における設備投資等
無形固定資産	1,326	1,351	25	
投資不動産	340	338	△ 2	
固定化営業債権	800	827	27	
貸倒引当金	△ 671	△ 638	33	
(資産合計)	(21,170)	(21,387)	(217)	
(負債・純資産の部)				
支払手形及び買掛金	4,150	4,238	88	煙草および肥料取引における増加
短期借入金	2,477	3,069	592	1年内組替による増加および返済による減少
コマーシャル・ペーパー	20	20	-	
1年内償還予定の社債	600	750	150	1年内組替(+350)、償還(-200)
社債	827	700	△ 127	1年内組替(-350)、償還(-77)、発行(+300)
長期借入金	7,239	6,735	△ 504	1年内組替による減少および長期資金調達による増加
(GROSS有利子負債)	(11,163)	(11,274)	(111)	
(負債合計)	(17,615)	(17,886)	(271)	
資本金	1,603	1,603	-	
資本剰余金	1,522	1,522	-	
利益剰余金	1,594	1,677	83	当期純利益(+103)、支払配当(-19)
自己株式	△ 2	△ 2	△ 0	
(株主資本計)	(4,717)	(4,800)	(83)	
その他有価証券評価差額金	123	△ 14	△ 137	株価の変動による減少等
繰延ヘッジ損益	30	26	△ 4	
土地再評価差額金	△ 23	△ 23	-	
為替換算調整勘定	△ 1,540	△ 1,572	△ 32	為替の変動による減少
在外会社の年金債務調整額	△ 7	△ 7	0	
(その他の包括利益累計額計)	(△ 1,417)	(△ 1,590)	(△ 173)	
少数株主持分	255	291	36	
(純資産合計)	3,555	3,501	△ 54	
NET有利子負債	7,006	7,279	273	
NET負債倍率	※ 2.12倍	※ 2.27倍	0.15倍	※NET負債倍率の分母及び自己資本比率の分子は、純資産から少数株主持分を除いて計算しております。
自己資本比率	※ 15.6%	※ 15.0%	△ 0.6%	
流動比率	142.2%	132.7%	△ 9.5%	
長期調達比率	72.3%	65.9%	△ 6.4%	

◆ セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	機械	エネルギー・ 金属	化学品・ 機能素材	生活産業	計				
売上高及びセグメント利益又は損失(△)									
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	452,770	485,393	301,030	700,312	1,939,507	25,671	1,965,179	-	1,965,179
(2)セグメント間の内部売上高	1,828	794	2,035	2,003	6,662	2,035	8,698	△8,698	-
計	454,599	486,187	303,066	702,316	1,946,170	27,707	1,973,877	△8,698	1,965,179
セグメント利益又は損失(△)	582	9,901	2,008	811	13,302	△3,498	9,804	△685	9,119

- (注) 1.その他には、職能サービス、国内地域法人、物流・保険サービス事業、ベンチャーキャピタル、航空機リース、不動産等各種投資事業、不動産賃貸事業、商業施設開発事業の一部等を含んでおります。
 2.セグメント利益又は損失(△)の調整額△685百万円には、当社において発生する実際の税金費用と、社内で設定している計算方法により各セグメントに配分した税金費用との差異△863百万円、各セグメントに配分していない全社資産に関わる受取配当金等211百万円が含まれております。
 3.セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の四半期純利益をもとに調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	機械	エネルギー・ 金属	化学品・ 機能素材	生活産業	計				
売上高及びセグメント利益又は損失(△)									
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	481,515	507,589	319,845	863,869	2,172,820	22,883	2,195,704	-	2,195,704
(2)セグメント間の内部売上高	1,508	761	2,106	1,886	6,262	1,655	7,917	△7,917	-
計	483,023	508,351	321,951	865,755	2,179,082	24,539	2,203,622	△7,917	2,195,704
セグメント利益又は損失(△)	1,535	9,934	2,964	3,135	17,569	△1,306	16,263	△5,981	10,281

- (注) 1.その他には、職能サービス、国内地域法人、物流・保険サービス事業、ベンチャーキャピタル、航空機リース、不動産等各種投資事業、不動産賃貸事業、商業施設開発事業の一部等を含んでおります。
 2.セグメント利益又は損失(△)の調整額△5,981百万円には、当社において発生する実際の税金費用と、社内で設定している計算方法により各セグメントに配分した税金費用との差異△5,278百万円、各セグメントに配分していない全社資産に関わる投資有価証券等評価損等△718百万円が含まれております。
 3.セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の四半期純利益をもとに調整を行っております。

(報告区分の方法の変更)

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より、従来「生活産業」の区分に属していた商業施設開発事業の一部を、投資マネジメント基盤及び機能強化を目的とする再編により、「その他」の区分に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の区分で表示しております。

セグメント別増減内容

【 売 上 高 】

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	主な増減要因
機 械	4,528 億円	4,815 億円	287 億円	プラント関連取引の増加等により増収
エネルギー・金属	4,854	5,076	222	石油や石炭の価格上昇および生産量の増加等により増収
化学品・機能素材	3,010	3,198	188	主にアジア地域の需要増加による取扱数量増加、販売価格上昇等により増収
生 活 産 業	7,003	8,639	1,636	煙草、小麦、木材取引の増加等により増収
そ の 他	257	229	△ 28	
連 結 合 計	19,652	21,957	2,305	

【セグメント利益（四半期純利益）】

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	主な増減要因
機 械	6 億円	16 億円	10 億円	中南米、ロシア・NISの自動車事業子会社の販売台数増加等により増益
エネルギー・金属	99	99	0	持分法投資利益の減少等はあるも、石油や石炭の価格上昇および生産量の増加等により、四半期純利益はほぼ横ばい
化学品・機能素材	20	30	10	主にアジア地域の需要増加による取扱数量増加、販売価格上昇等により増益
生 活 産 業	8	31	23	売上総利益は減益となるも、販管費、営業外収支等の改善により四半期純利益は増益
そ の 他 ・ 調 整 額	△ 42	△ 73	△ 31	主に上場株式、不動産関連の評価損により減益
連 結 合 計	91	103	12	

◆ 連結対象会社の状況（新規連結会社と除外会社）

当第2四半期累計期間(11/4～11/9)の連結対象会社数の増減

	11/3末	11/9末	(単位:社)
			増減
連結子会社	320	324	4
持分法適用会社	155	148	△ 7
合計	475	472	△ 3

当第2四半期累計期間(11/4～11/9)の主な新規連結会社と除外会社

○ 主な新規連結対象会社

連結子会社		
(セグメント)	(会社名)	(主な事業内容)
生活産業	Long Duc Investment Co., Ltd.	工業団地の開発・分譲(ベトナム)
持分法適用会社		
(セグメント)	(会社名)	(主な事業内容)
エネルギー・金属	Sunlime Limited	石灰石鉱山保有及び石灰製品の製造・販売(中国)

○ 主な連結除外会社

連結子会社		
(セグメント)	(会社名)	(主な事業内容)
生活産業	シンガポール(株)	衣料製品の企画・製造・販売
持分法適用会社		
(セグメント)	(会社名)	(主な事業内容)
機械	テクマトリックス(株)	ITシステム・コンサルティング業

連結対象会社の増減による収益への影響額(前年同期比)

(※のれん償却による影響は除く)

増加

(単位:億円)

	売上高	売上総利益	経常利益	四半期純利益
連結子会社	0	0	△ 0	△ 0

減少

(単位:億円)

	売上高	売上総利益	経常利益	四半期純利益
連結子会社	△ 16	△ 1	6	3

◆ 連結対象会社の状況（黒字会社・赤字会社）

(1) 黒字会社数・赤字会社数

(単位：社)

		前第2四半期会計期間末 (10/9末)			当第2四半期会計期間末 (11/9末)			増減		
		黒字	赤字	計	黒字	赤字	計	黒字	赤字	計
連結 子 会 社	国内	52	41	93	46	48	94	△ 6	7	1
	海外	153	79	232	148	82	230	△ 5	3	△ 2
	計	205	120	325	194	130	324	△ 11	10	△ 1
	比率	63.1%	36.9%	100.0%	59.9%	40.1%	100.0%			
持 分 法 適 用 会 社	国内	34	9	43	32	6	38	△ 2	△ 3	△ 5
	海外	90	31	121	84	26	110	△ 6	△ 5	△ 11
	計	124	40	164	116	32	148	△ 8	△ 8	△ 16
	比率	75.6%	24.4%	100.0%	78.4%	21.6%	100.0%			
合 計	国内	86	50	136	78	54	132	△ 8	4	△ 4
	海外	243	110	353	232	108	340	△ 11	△ 2	△ 13
	計	329	160	489	310	162	472	△ 19	2	△ 17
	比率	67.3%	32.7%	100.0%	65.7%	34.3%	100.0%			

(2) 黒字額・赤字額

(単位：億円)

		前第2四半期累計期間 (10/4~10/9)			当第2四半期累計期間 (11/4~11/9)			増減		
		黒字	赤字	計	黒字	赤字	計	黒字	赤字	計
連結 子 会 社	国内	35	△ 26	9	61	△ 37	24	26	△ 11	15
	海外	161	△ 76	85	219	△ 44	175	58	32	90
	計	196	△ 102	94	280	△ 81	199	84	21	105
持 分 法 適 用 会 社	国内	65	△ 3	62	59	△ 1	58	△ 6	2	△ 4
	海外	73	△ 8	65	39	△ 24	15	△ 34	△ 16	△ 50
	計	138	△ 11	127	98	△ 25	73	△ 40	△ 14	△ 54
合 計	国内	100	△ 29	71	120	△ 38	82	20	△ 9	11
	海外	234	△ 84	150	258	△ 68	190	24	16	40
	計	334	△ 113	221	378	△ 106	272	44	7	51

黒字・赤字会社のうち連結決算業績への影響が大きい会社

○ 黒字会社

(単位：億円)

会社名	出資 比率	持分損益			増減	事業内容
		前第2四半期	当第2四半期			
(連結子会社)						
Sojitz Coal Resources Pty Ltd.	100.00%		28	40	12	石炭鉱山への投資会社（豪州）
MMC Automotriz, S.A.	92.31%	△	24	20	44	自動車の組立・販売（ベネズエラ）
Sojitz Energy Venture Inc.	100.00%	△	1	17	18	石油・ガス開発（米国）
双日建材㈱	100.00%		0	16	16	総合建材販売
双日米国会社	100.00%		12	10	△ 2	海外現地法人
(持分法適用会社)						
㈱メタルワン	40.00%		45	29	△ 16	鉄鋼関連商品の輸出入、外国間及び国内販売等
エルエヌジージャパン㈱	50.00%		5	10	5	LNG事業及び関連投資
Coral Bay Nickel Corporation	18.00%		8	10	2	ニッケル・コバルト混合硫化物の製造・販売（フィリピン）
Mitsubishi Motors Philippines Corporation	49.00%		8	5	△ 3	三菱自工製自動車の輸入・組立・販売（フィリピン）

○ 赤字会社

(単位：億円)

会社名	出資 比率	持分損益			増減	事業内容
		前第2四半期	当第2四半期			
(連結子会社)						
双日商業開発㈱	100.00%	△	2	△ 21	△ 19	商業施設の開発・建設・所有・賃貸事業
Sojitz Energy Project Limited	100.00%		6	△ 9	△ 15	石油・ガス開発（英国）
Sojitz Energy Australia Pty Ltd.	100.00%	△	3	△ 5	△ 2	石油・ガス開発（豪州）
(持分法適用会社)						
ETH Investimentos S.A.	18.91%		21	△ 21	△ 42	バイオエタノール・砂糖製造事業（ブラジル）

◆ 連結対象会社の状況（主要関係会社の業績推移）

（ ）内の％は11/9末時点における所有比率

連結子会社

（単位：百万円）

国内				海外			
双日マシナリー㈱ (100.00%)				双日マリンアンドエンジニアリング㈱<連結> (100.00%)			
	10/9	11/3	11/9		10/9	11/3	11/9
売上高	29,401	61,674	25,436	売上高	42,612	77,758	39,140
売上総利益	1,942	4,354	1,825	売上総利益	2,382	4,364	2,069
当期純利益	218	720	204	当期純利益	625	1,007	407
影響純利益	218	720	204	影響純利益	625	1,007	407
双日エアロスペース㈱ (100.00%)				日商エレクトロニクス㈱<連結> (77.78%)			
	10/9	11/3	11/9		10/9	11/3	11/9
売上高	47,394	97,805	53,364	売上高	19,302	46,390	18,484
売上総利益	1,098	2,665	1,213	売上総利益	5,115	12,089	4,758
当期純利益	44	198	109	当期純利益	△ 213	368	△ 12
影響純利益	44	198	109	影響純利益	△ 166	286	△ 10
双日エネルギー㈱<連結> (97.08%)				双日プラネット・ホールディングス㈱<連結> (100.00%)			
	10/9	11/3	11/9		10/9	11/3	11/9
売上高	77,426	165,154	90,019	売上高	115,610	234,152	115,152
売上総利益	2,405	4,983	2,439	売上総利益	5,859	11,659	5,472
当期純利益	△ 66	△ 155	31	当期純利益	△ 30	6	△ 110
影響純利益	△ 64	△ 150	31	影響純利益	△ 30	6	△ 110
ブラマテルズ㈱<連結> (46.55%)				双日総合管理㈱ (100.00%)			
	10/9	11/3	11/9		10/9	11/3	11/9
売上高	27,403	55,762	28,463	売上高	2,750	6,019	2,478
売上総利益	1,609	3,236	1,606	売上総利益	415	948	417
当期純利益	233	500	228	当期純利益	132	316	130
影響純利益	108	233	106	影響純利益	132	316	130
双日建材㈱<連結> (100.00%)				双日食料㈱<連結> (100.00%)			
	10/9	11/3	11/9		10/9	11/3	11/9
売上高	69,555	144,676	79,670	売上高	73,138	146,808	77,462
売上総利益	2,602	5,519	3,631	売上総利益	2,955	5,825	3,161
当期純利益	28	△ 1,223	1,577	当期純利益	474	499	551
影響純利益	28	△ 1,223	1,577	影響純利益	474	499	551
双日ジーエムシー㈱ (100.00%)				双日インフィニティ㈱<連結> (100.00%)			
	10/9	11/3	11/9		10/9	11/3	11/9
売上高	2,713	6,113	3,526	売上高	3,212	6,929	3,206
売上総利益	517	1,055	565	売上総利益	1,583	3,470	1,725
当期純利益	75	153	72	当期純利益	△ 804	△ 1,739	△ 158
影響純利益	75	153	72	影響純利益	△ 804	△ 1,739	△ 158
第一紡績㈱<連結> (100.00%)							
	10/9	11/3	11/9		10/9	11/3	11/9
売上高	3,109	6,400	3,210				
売上総利益	802	1,699	936				
当期純利益	△ 42	△ 242	25				
影響純利益	△ 42	△ 242	25				

双日プラネット・ホールディングス㈱に連結

連結子会社

(単位:百万円)

海外							
MMC Automotriz, S.A.			(92.31%)	Sojitz Coal Resources Pty Ltd. <連結>			(100.00%)
	10/9	11/3	11/9		10/9	11/3	11/9
売上高	6,820	18,612	17,093	売上高	13,109	29,438	20,318
売上総利益	268	1,131	4,858	売上総利益	4,095	10,420	5,834
当期純利益	△ 2,554	△ 3,715	2,120	当期純利益	2,816	13,163	4,014
影響純利益	△ 2,358	△ 3,430	1,957	影響純利益	2,816	13,163	4,014
Sojitz Moly Resources, Inc. (100.00%)				P.T. Kaltim Methanol Industri (85.00%)			
	10/9	11/3	11/9		10/9	11/3	11/9
売上高	1,859	3,282	1,598	売上高	6,756	11,354	7,439
売上総利益	738	1,128	194	売上総利益	1,345	1,541	1,015
当期純利益	419	907	2	当期純利益	789	673	603
影響純利益	419	907	2	影響純利益	671	572	513
双日米国会社 <連結> (100.00%)				双日欧州会社 <連結> (100.00%)			
	10/9	11/3	11/9		10/9	11/3	11/9
売上高	30,937	55,781	23,026	売上高	44,886	92,635	34,022
売上総利益	4,365	8,404	4,206	売上総利益	1,692	3,762	1,945
当期純利益	1,170	1,795	951	当期純利益	228	512	405
影響純利益	1,170	1,795	951	影響純利益	228	512	405
双日アジア会社 <連結> (100.00%)				双日香港会社 <連結> (100.00%)			
	10/9	11/3	11/9		10/9	11/3	11/9
売上高	64,533	133,480	82,651	売上高	23,983	48,529	31,414
売上総利益	2,069	4,389	2,177	売上総利益	356	751	342
当期純利益	363	752	459	当期純利益	258	827	166
影響純利益	363	752	459	影響純利益	258	827	166

持分法適用会社

国内							
エルエヌジージャパン(株) <連結>			(50.00%)	株メタルワン <連結>			(40.00%)
	10/9	11/3	11/9		10/9	11/3	11/9
売上高	280,024	567,381	248,169	売上高	1,230,812	2,523,462	1,223,427
売上総利益	2,614	4,924	3,028	売上総利益	58,438	116,064	54,511
当期純利益	1,082	2,668	2,092	当期純利益	11,298	18,780	7,163
影響純利益	541	1,334	1,046	影響純利益	4,519	7,512	2,865
株JALUX <連結> (22.00%)							
	10/9	11/3	11/9				
売上高	47,238	95,541	41,918				
売上総利益	10,572	20,570	9,039				
当期純利益	431	492	193				
影響純利益	130	148	42				
海外							
Coral Bay Nickel Corporation			(18.00%)	Japan Alumina Associates (Australia) Pty. Ltd.			(50.00%)
	10/9	11/3	11/9		10/9	11/3	11/9
売上高	13,665	30,793	14,324	売上高	5,537	10,646	5,091
売上総利益	4,672	12,999	5,731	売上総利益	1,408	2,305	438
当期純利益	4,316	12,207	5,549	当期純利益	683	1,136	181
影響純利益	776	2,197	998	影響純利益	341	568	90

(注) 上記の業績数値は、原則として各関係会社作成の財務諸表に基づいております。
影響純利益は、期中の所有比率変動に拘らず、期末の持分比率を当期純利益に乗じて算出したものであります。

◆ カントリーリスクエクスポージャー

エクスポージャー残高 (2011年9月末)

双日グループ連結ベース (国内9月末、海外6月末)

(注意事項)

双日グループ連結保有資産を対象として、カントリーリスクに晒されている資産をエクスポージャーとして集計しております。開示の対象範囲は双日グループ全てとし、開示対象資産を下記の通り、投資、融資、保証、営業債権・商品(「営業債権」に分類)、現預金・金融資産等(「現預金等」に分類)、固定化営業債権・固定資産等(「その他資産」に分類)としております。

なお、集計の定義は下記の通りです。

- ・「所在国ベース」：与信先等が存在している国をベースに集計した残高
- ・「実質リスク国ベース」：所在国に関わらず実質のリスクが存在する国をベースに修正した残高

(単位：億円)

	投資	融資	保証等	営業債権	現預金等	その他 資産	所在国 ベース	実質リスク 国ベース
タイ	15	1	0	303	103	63	485	548
マレーシア	8	0	0	54	5	7	74	61
インドネシア	39	0	0	63	33	294	429	552
フィリピン	130	6	0	93	5	13	247	196
中国 (香港を含む合計)	112	9	6	442	73	60	702	683
(中国単独)	100	4	5	336	51	22	518	573
(香港単独)	12	5	1	106	22	38	184	110
ブラジル	114	6	2	66	29	80	297	461
ベネズエラ	0	0	0	109	56	82	247	247
アルゼンチン	6	0	0	50	1	19	76	35
ロシア	3	0	0	168	35	10	216	235
合計	427	22	8	1,348	340	628	2,773	3,018

(参考数値)

エクスポージャー残高 (2011年3月末)

(単位：億円)

	投資	融資	保証等	営業債権	現預金等	その他 資産	所在国 ベース	実質リスク 国ベース
タイ	16	1	0	239	130	64	450	518
マレーシア	9	0	0	48	5	7	69	58
インドネシア	36	1	0	146	50	302	535	550
フィリピン	131	7	0	77	8	14	237	182
中国 (香港を含む合計)	111	9	7	417	85	64	693	696
(中国単独)	103	4	6	288	62	23	486	567
(香港単独)	8	5	1	129	23	41	207	129
ブラジル	169	6	2	40	32	85	334	589
ベネズエラ	0	0	0	102	55	65	222	222
アルゼンチン	4	0	0	35	1	20	60	33
ロシア	3	0	0	140	25	10	178	191
合計	479	24	9	1,244	391	631	2,778	3,039

◆ 不動産関連(連結)

販売用不動産の残高と含み益

(単位：億円)

	11年3月末 残高 (含み益)	11年9月末 残高 (含み益)	増 減 (含み益)
単体	211 (19)	217 (23)	6 (4)
連結子会社計	261 (6)	273 (4)	12 (△ 2)
連結合計	472 (25)	490 (27)	18 (2)

有形固定資産のうち、不動産（土地・建物・構築物）の残高

(単位：億円)

	11年3月末 残 高	11年9月末 残 高	増 減
単体	192	188	△ 4
連結子会社計	927	899	△ 28
連結合計	1,119	1,087	△ 32

投資不動産の残高

(単位：億円)

	11年3月末 残 高	11年9月末 残 高	増 減
単体	273	272	△ 1
連結子会社計	67	66	△ 1
連結合計	340	338	△ 2

◆ 連結従業員数の内訳

セグメント別

(単位:名)

	11年3月末			11年9月末			増 減		
	単体	連結 子会社	合計	単体	連結 子会社	合計	単体	連結 子会社	合計
機 械	271	5,651	5,922	291	5,633	5,924	20	△ 18	2
エネルギー・金属	232	1,076	1,308	240	1,082	1,322	8	6	14
化学品・機能素材	226	1,737	1,963	224	1,749	1,973	△ 2	12	10
生活産業	295	5,081	5,376	298	4,820	5,118	3	△ 261	△ 258
そ の 他	707	1,180	1,887	727	1,176	1,903	20	△ 4	16
合 計	1,731	14,725	16,456	1,780	14,460	16,240	49	△ 265	△ 216

(注)従業員数は、就業先での人員数を記載しております。

【参考情報】

単体における子会社等への出向者を含む単体従業員数は、11/3末2,254名、11/9末2,289名となっております。

◆1株当たり情報(連結)

1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	7円29銭	8円22銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	9,119	10,281
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	9,119	10,281
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,251,089	1,251,036
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	7円28銭	8円21銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(百万円)	△ 6	△ 6
うち子会社又は関連会社の発行する潜在株式に係る調整額	△ 6	△ 6
普通株式増加数(千株)	-	-
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	-	前連結会計年度末に、希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった、連結子会社が発行した新株予約権(普通株316株)は、平成23年6月27日に権利行使期間が終了いたしました。

(注) 1株当たり四半期純利益金額等の算定にあたっては「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準委員会 企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。

$$\text{○1株当たり四半期純利益金額} = \frac{\text{普通株式に係る四半期純利益金額}}{\text{普通株式の期中平均株式数}}$$

$$\text{○1株当たり予想当期純利益(通期)} = \frac{\text{普通株式に係る予想当期純利益}}{\text{普通株式の予想期中平均株式数}}$$

◆ 2012年3月期通期連結業績見通し

連結業績見通し

(単位:億円)

	11/3期	12/3期			進捗率 A÷B
	実績	第2四半期累計 A	期初通期見通し	修正通期見通し B	
売上高	40,146	21,957	43,800	43,800	50%
売上総利益	1,927	1,022	2,140	2,140	48%
販売費及び一般管理費	△1,552	△795	△1,640	△1,640	48%
営業利益	375	227	500	500	45%
(金利収支)	(△196)	(△94)	(△225)	(△205)	-
(持分法による投資利益)	(193)	(81)	(190)	(170)	-
(その他収支)	(81)	(24)	(△5)	(△5)	-
営業外損益	78	11	△40	△40	-
経常利益	453	238	460	460	52%
特別損益	△60	△3	0	0	-
税金等調整前当期純利益	393	235	460	460	51%
少数株主損益調整前 当期純利益	188	121	195	195	62%
当期純利益	160	103	160	160	64%

セグメント別売上総利益見通し

(単位:億円)

	11/3期	12/3期			進捗率 A÷B
	実績	第2四半期累計 A	期初通期見通し	修正通期見通し B	
機械	561	331	680	680	49%
エネルギー・金属	417	231	480	480	48%
化学品・機能素材	363	193	375	395	49%
生活産業	530	256	545	545	47%
その他	56	11	60	40	28%
合計	1,927	1,022	2,140	2,140	48%

セグメント別経常利益見通し

(単位:億円)

	11/3期	12/3期			進捗率 A÷B
	実績	第2四半期累計 A	期初通期見通し	修正通期見通し B	
機械	20	33	75	85	39%
エネルギー・金属	287	110	295	270	41%
化学品・機能素材	68	48	60	85	56%
生活産業	63	43	45	45	96%
その他	15	4	△15	△25	-
合計	453	238	460	460	52%

セグメント別当期純利益見通し

(単位:億円)

	11/3期	12/3期			進捗率 A÷B
	実績	第2四半期累計 A	期初通期見通し	修正通期見通し B	
機械	34	16	30	35	46%
エネルギー・金属	265	99	220	205	48%
化学品・機能素材	27	30	30	45	67%
生活産業	23	31	10	10	310%
その他	△189	△73	△130	△135	-
合計	160	103	160	160	64%

◆ ニュースリリース 2012年3月期 第2四半期決算

セグメント	発表日	ニュース・リリース
機械		
	2011年6月8日	双日、三菱日立製鉄機械、日立製作所がインド・タタ・スチール社のオリッサ州高炉一貫製鉄所向け熱間圧延設備一式を受注 ～インド市場でさらなる設備の拡販をめざす～
	2011年6月9日	双日グループの日商エレクトロニクス、介護業界向けクラウドサービスに参入 ～送迎車両の運転映像をタイムリーに管理し、安全・エコ運転を促進～ ＝人・社会をICTでつなぎ、豊かな社会づくりに貢献＝
エネルギー・金属		
	2011年5月16日	双日、丸紅、JFE商事、日鐵商事、豪州コドリラ石炭鉱区の権益を取得 ～製鉄用PCI炭の優良炭鉱を所有し、安定的供給に貢献～
	2011年5月19日	双日、カタール国沖合東南第一鉱区A構造南部で油田開発に成功
	2011年5月20日	株式会社排出権取引市場、東京都豊島区から排出量取引制度における「支援事業者」の認定を取得 ～地域の排出権取引を活性化し、地球温暖化防止に貢献～
	2011年8月17日	双日・宇部マテリアルズ、中国にて石灰事業に参画 ～良質石灰石を確保し、需要が急拡大するアジア市場でトップシェアを目指す～
	2011年8月31日	「地球温暖化対策技術普及等推進事業」の開始 ～NEDOが公募した地球温暖化防止に資する技術普及案件の採択に関するお知らせ～
化学品・機能素材		
	2011年4月13日	双日、南米最大の石油化学会社であるブラジル・プラスケン社とブタジエンの長期売買契約を締結
	2011年9月28日	双日コスメティックス、カネボウコスミリオンと本格派エイジングケア化粧品「クロノレスト」を協同企画、11月より販売開始
生活産業		
	2011年5月17日	フランスのスーツケース「ドットドロップス」の独占輸入販売権取得 ～自分の好きなカラーリングを施し自分だけのオリジナルデザイン～
	2011年7月1日	双日、アフリカ地域では初めての製紙原料用木材チップ製造事業に参入 ～モザンビークで木材チップ輸出基地を建設、2011年度内に生産・輸出開始予定～
	2011年8月3日	日本空港ビルディング株式会社と双日株式会社及び株式会社JALUXとの空港リテール事業に関する資本業務提携に関するお知らせ
	2011年8月27日	双日、大和ハウス工業、神鋼環境ソリューション、ベトナム・ホーチミン近郊に工業団地を設立 ～陸・海・空全てのアクセスに優れた工業団地を提供～
	2011年9月5日	双日・協同飼料、ベトナムで配合飼料の生産・販売事業に参入 ～急拡大する畜産用配合飼料の需要に対応～
その他		
	2011年5月27日	東日本大震災「双日復興支援教育基金」設立について
	2011年7月11日	双日、サマータイム勤務を導入 ～夏の節電対策やワークライフバランスを推進～
	2011年7月13日	双日、ベトナム、カンボジア、タイのインドシナ地域で陸上国際物流サービスを開始 ～第二東西回廊を活用し、陸・海の一環サービスを展開～
	2011年9月20日	双日、インドネシアの工業団地を拡張 ～成長著しい新興国市場にむけた進出企業の増加に対応～

2012年3月期第2四半期決算

Shine[★] 2011

2011年11月1日
双日株式会社

■ 目次

- I. 2012年3月期第2四半期決算実績
- II. Shine2011の進捗状況
- III. 利益配当金

【ご参考資料】 事業セグメント別情報
【補足資料】 決算実績サマリー

将来の見通しに関する注意事項

資料に記載されている将来の計画数値、施策など見通しに関する内容は、現在入手可能な情報から当社が現時点で合理的であるとした判断および仮定に基づいて算定されています。従って、実際の業績は内外主要市場の経済状況や為替相場など様々な重要な要素により、記載の見通しとは大きく異なる可能性があります。

I. 2012年3月期第2四半期決算実績

■ 2012年3月期第2四半期実績 PLサマリー

前年同期実績を上回り、順調な進捗

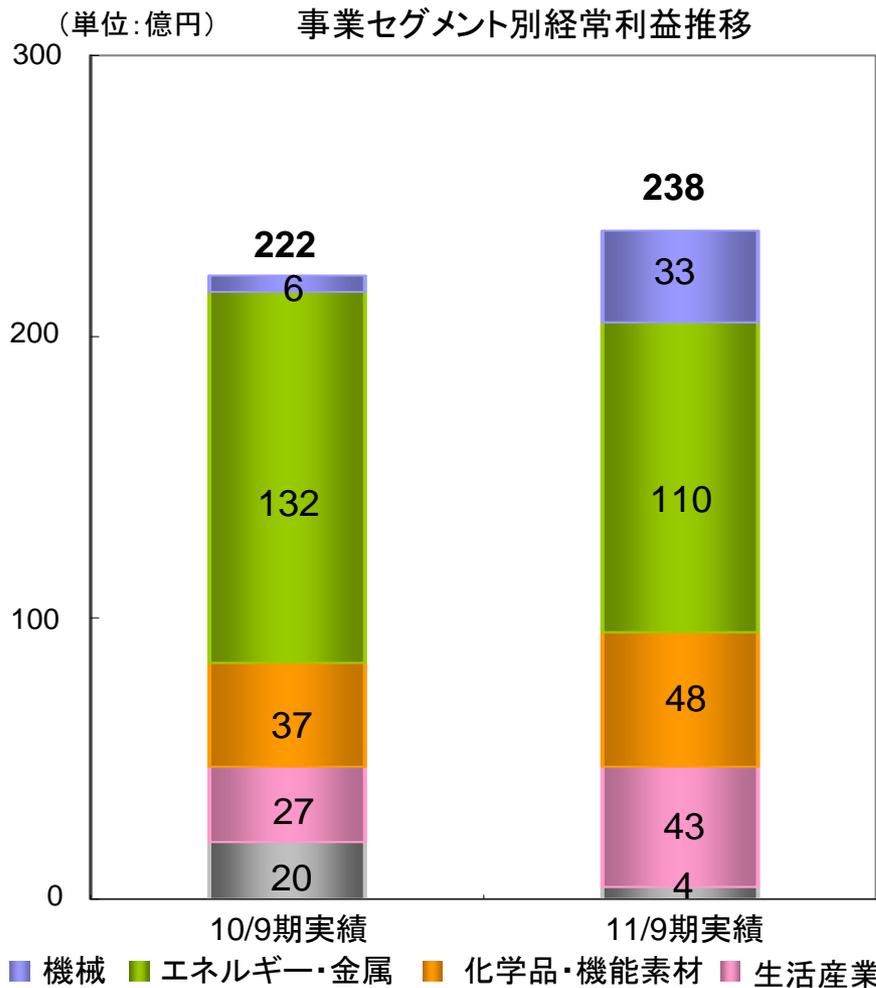
(単位:億円)	10/9期実績	11/9期実績	前年同期比 増減	12/3期見通し	進捗率
売上高	19,652	21,957	+2,305	43,800	50%
売上総利益	937	1,022	+85	2,140	48%
営業利益	174	227	+53	500	45%
経常利益	222	238	+16	460	52%
当期純利益	91	103	+12	160	64%
包括利益	▲188	▲53	+135		
基礎的収益力	200	252	+52		

(単位:億円) 経常利益・当期純利益推移



■ 2012年3月期第2四半期実績 事業セグメント別経常利益

非資源分野の収益増加で前年同期を上回る実績



前年同期比増減要因

- **機械** (増減率+450%)
中南米、ロシア・NISの自動車事業子会社の販売台数の増加等
- **エネルギー・金属** (増減率▲17%)
持分法投資利益の減少等
- **化学品・機能素材** (増減率+30%)
アジア地域の需要増加による取扱数量増加、販売価格上昇等
- **生活産業** (増減率+59%)
木材関連取引等の増加
- **その他** (増減率▲80%)
不動産関連の評価損計上により減益

■ 2012年3月期第2四半期実績 BSサマリー

財務健全性を維持

(単位: 億円)

	11/9末	11/3末	増減額		11/9末	11/3末	増減額	
流動資産	12,970	12,667	+303	有利子負債	短期	3,839	3,097	+742
					長期	7,435	8,066	▲631
				その他負債	6,612	6,452	+160	
投資、その他資産	8,417	8,503	▲86	自己資本(※) (純資産合計)	3,210 (3,501)	3,300 (3,555)	▲90 (▲54)	
資産合計	21,387	21,170	+217	負債・純資産合計	21,387	21,170	+217	
リスクアセット (自己資本対比)	3,000 (0.9倍)	3,100 (0.9倍)	▲100 (0.0倍)	自己資本比率 (%)	15.0%	15.6%	▲0.6%	
流動比率(%)	133%	142%	▲9%	ネット有利子負債	7,279	7,006	+273	
長期調達比率 (%)	66%	72%	▲6%	ネットDER(倍) (ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	2.3 (2.1)	2.1 (2.0)	+0.2 (+0.1)	

(※) 自己資本=純資産合計-少数株主持分

■ 商品、為替、金利の市況実績

	2011年 市況前提 (年平均)	2011年 市況実績 (1-6月平均)	2011年 市況実績 (7-9月平均)	2011年 市況実績 (1-9月平均)	市況実績 (10/28時点)
原油(Brent)(※1)	\$90/bbl	\$111.2/bbl	\$113.5/bbl	\$111.9/bbl	\$111.8/bbl
石炭(一般炭) (※2)	\$120/t	\$124.1/t	\$121.8/t	\$123.3/t	\$117.9/t
モリブデン	\$18.5/lb	\$17.0/lb	\$14.6/lb	\$16.2/lb	\$12.9/lb
ニッケル	\$11/lb	\$11.6/lb	\$10.0/lb	\$11.1/lb	\$9.0/lb
為替(※3)	¥80/\$	¥81.8/\$	¥77.1/\$	¥80.2/\$	¥75.8/\$
金利 (TIBOR)(※4)	0.5%	0.34%	0.34%	0.34%	0.34%

※1 原油・ガスの収益感応度 \$1/bbl変動すると、経常利益で約2億円の影響

※2 石炭(一般炭)は基本的に年間契約であり、SPOT価格の影響は受けない。また上記市況実績・前提は当社の販売価格とは異なる

※3 為替(米ドルのみ)の収益感応度 ¥1/US\$ 変動すると、売上高で50億円程度、経常利益で2億円程度、自己資本で12億円程度の影響

※4 金利の収益感応度 1%変動すると、年間15~20億円程度の影響

II. Shine2011の進捗状況

■ 事業環境および業績見通し

外部環境

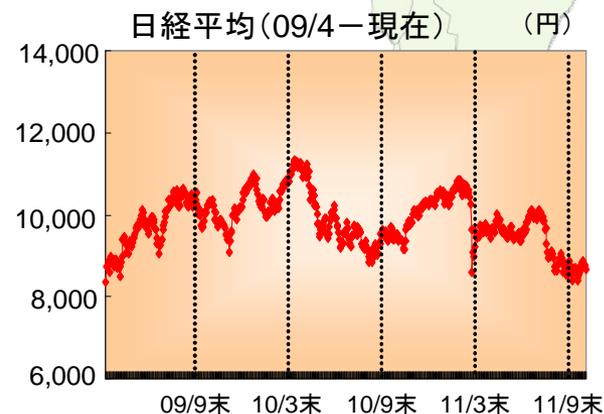
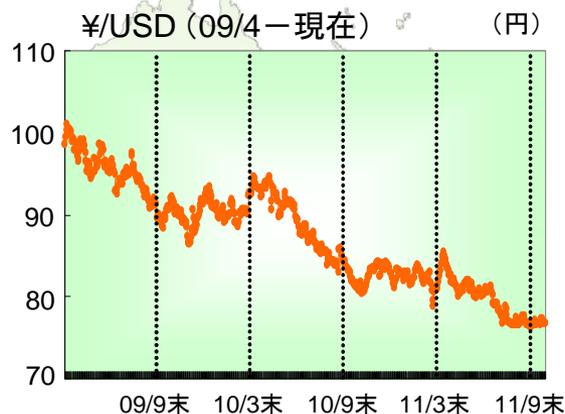
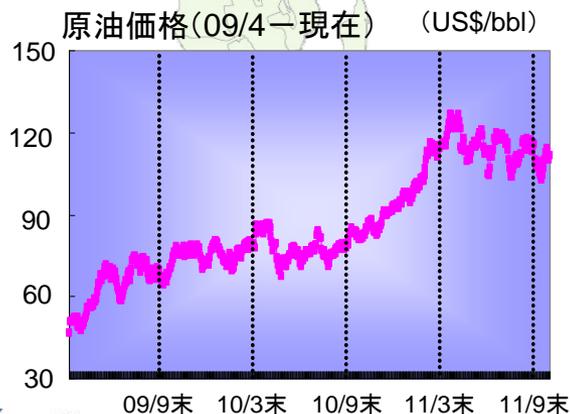
- 新興国の経済成長率は依然として堅調なるも、やや鈍化する見通し
 - ✓ タイ洪水の影響
- 先進国を中心に世界景気に後退懸念
 - ✓ 米国経済先行き不透明
 - ✓ 欧州財政問題
- 円高・株安
- 商品市況下落



当社

- 新興国の堅調な需要で、自動車や化学品は、上期想定以上に進捗するも、下期動向には注視が必要
- 市況商品の下落で、金属資源関連の収益が減少見込み
- タイ洪水により、一部事業の業績に影響あり
- 為替(円高)の影響

経常利益460億円、当期純利益160億円を据え置く

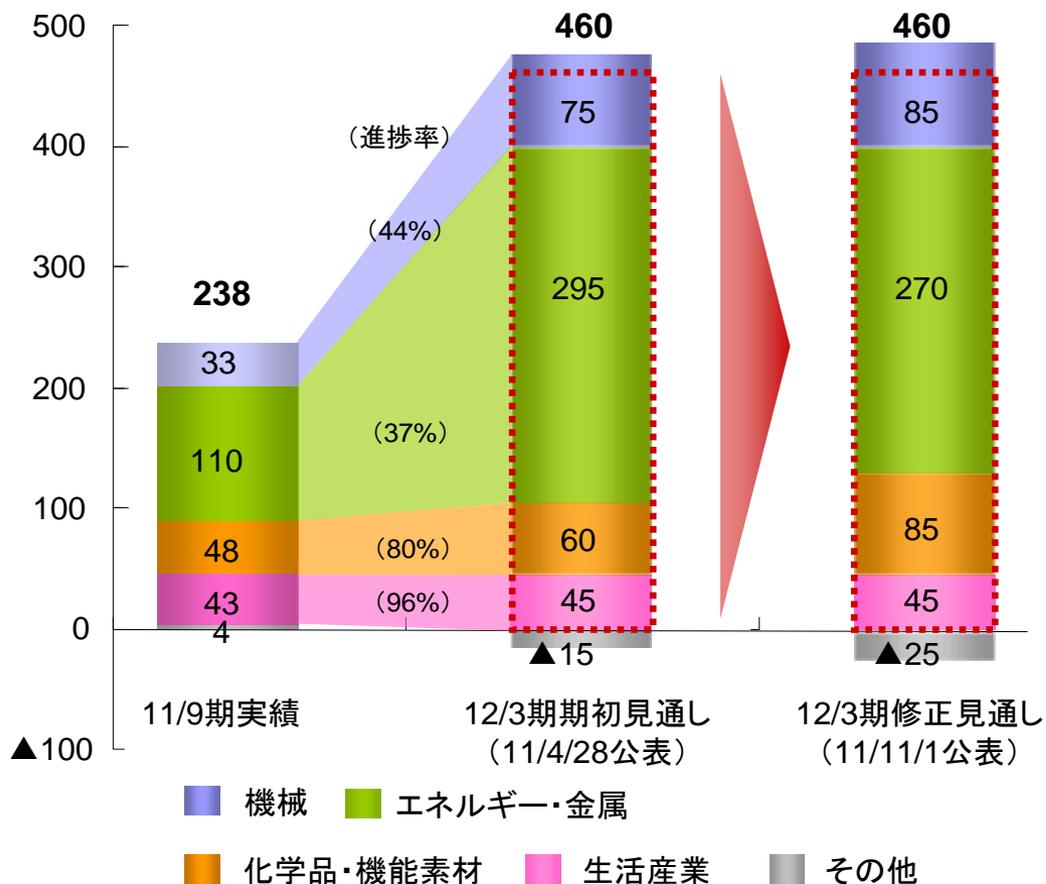


2012年3月期通期見通し

足元の状況を踏まえ、事業セグメントの通期見通しを修正

(単位: 億円)

事業セグメント別経常利益



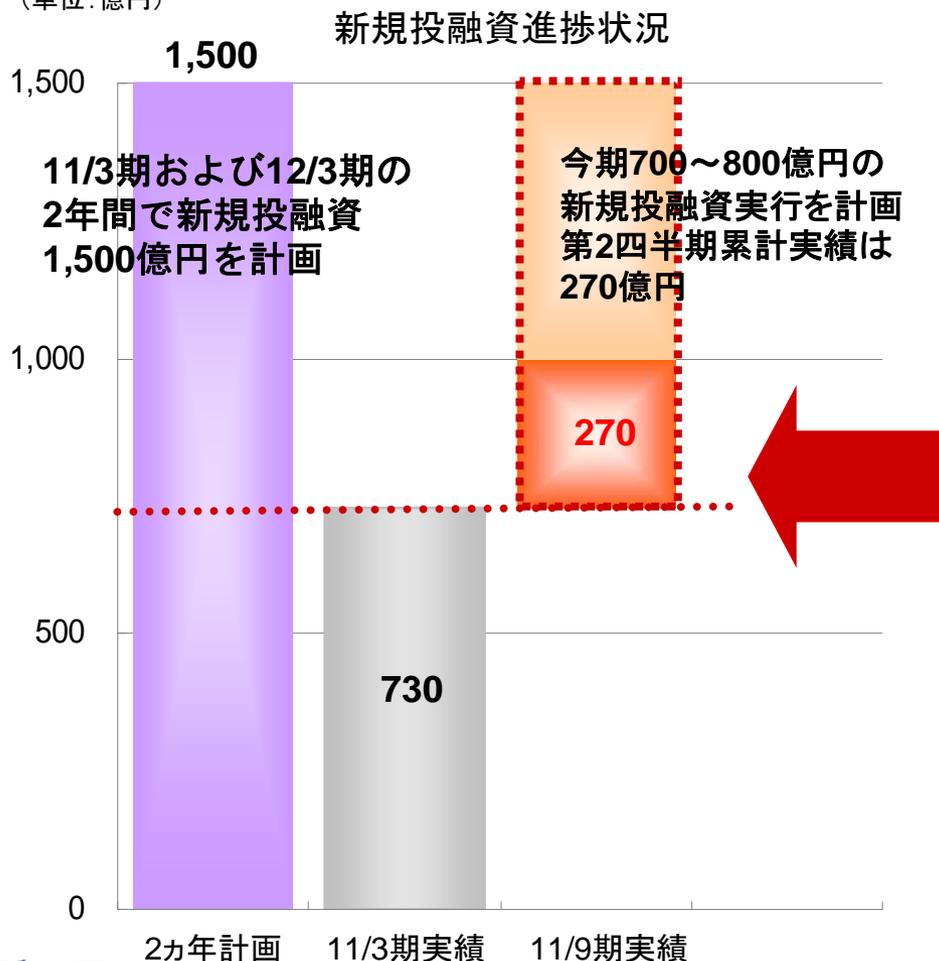
修正要因

- **機械**(+10億円上方修正)
中南米、ロシア・NISの自動車事業子会社の上期業績が想定以上に順調に進捗
- **エネルギー・金属**(▲25億円下方修正)
持分法投資利益の減少、市況下落等
- **化学品・機能素材**(+25億円上方修正)
アジア地域の需要増加による取扱数量増加、販売価格上昇等
- **生活産業**(-)
下期にタイ肥料事業の洪水の影響や上期好調の木材関連取引の反動減等を見込む
- **その他**(▲10億円下方修正)
上期に不動産関連の評価損を計上

■ 新規投融資

持続的成長に向けた継続的な収益基盤強化

(単位:億円)



- 今期700~800億円の新規投融資を計画
- 資源関連事業への投資に加え、機械、化学品、食料資源、アグリビジネス等、非資源分野にも注力

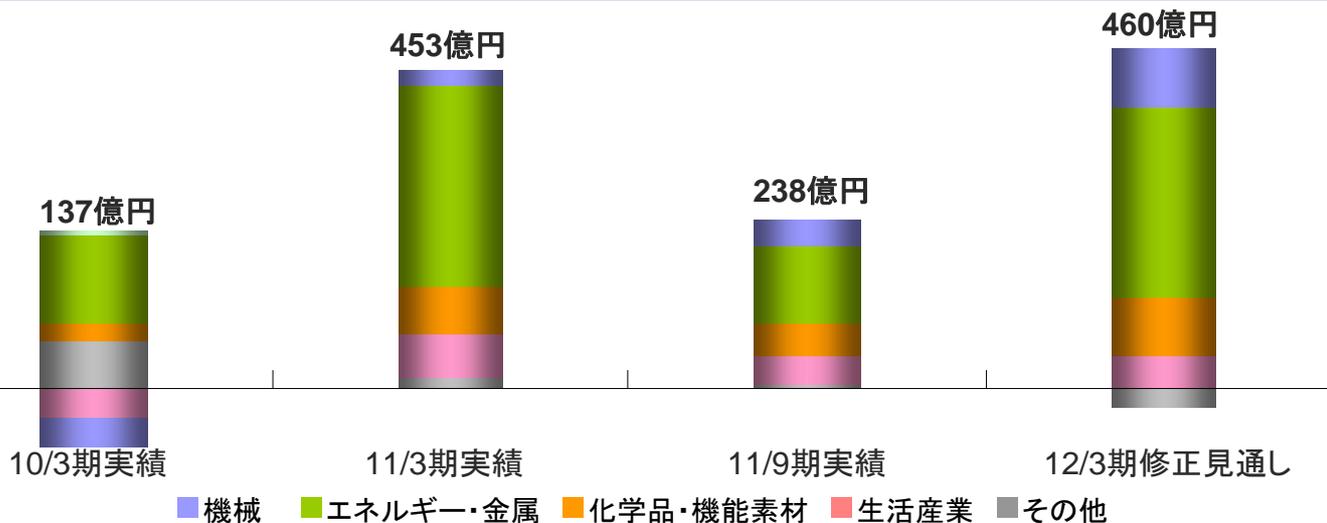
- 12/3期 第2四半期累計実績：270億円
- 資源分野：石炭権益新規取得、石灰製造事業出資、石油・ガス、石炭、モリブデン等既存権益の拡張
- 非資源分野：ドイツ太陽光IPP事業出資、ベトナム製粉事業増資、ベトナム飼料会社設立、ベトナム工業団地設立、モザンビーク木材チップ事業出資、国内食品会社出資、空港リテール事業出資

資産の入替えを基本とし、良質な資産を積み上げながら財務健全性を維持

■ Shine 2011の進捗

資産の入替えにより良質な事業・資産の積み上げ

経常利益推移



営業収益力回復で持続的成長へ

収益基盤強化

- エネルギー・金属資源権益の拡充**
 石炭・レアメタル等資源関連権益の新規獲得、既存権益の拡張
- 注力事業の強化**
 自動車事業の業績改善、化学品関連事業の事業投資、IPP事業の拡大等
- 新規事業育成**
 環境・新エネルギー、アグリビジネスへの取り組み

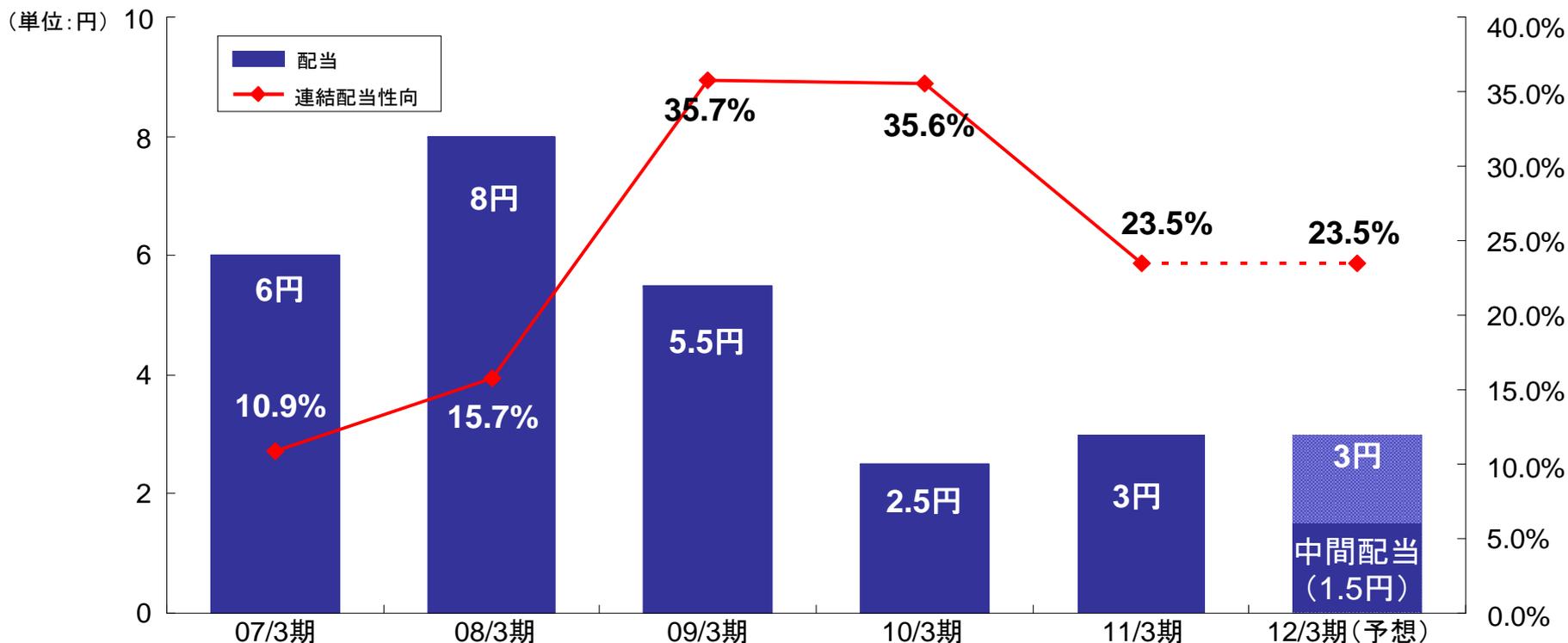
III. 利益配当金

■ 利益配当金

1株当たり年間配当金・連結配当性向推移

配当に関する基本方針

安定的かつ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって企業競争力と株主価値を向上させることを経営の重要課題のひとつと位置付けとしています



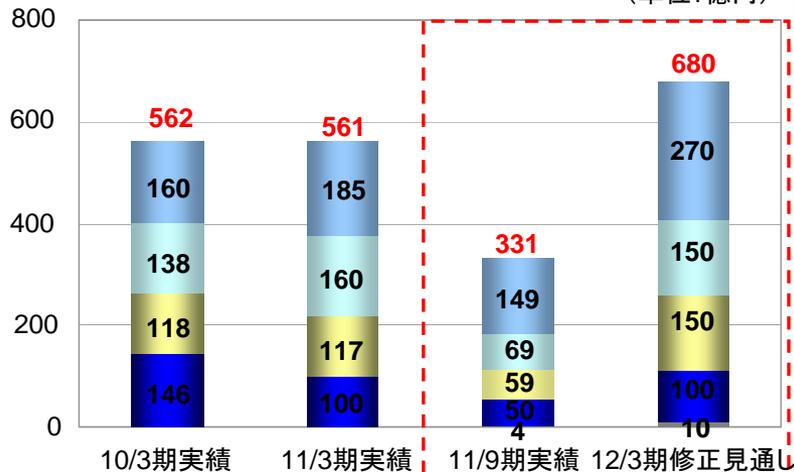
(注) 連結配当性向につきましては期末発行済普通株式数にて算定しております

【ご参考資料】 事業セグメント別情報

■ 機械セグメント

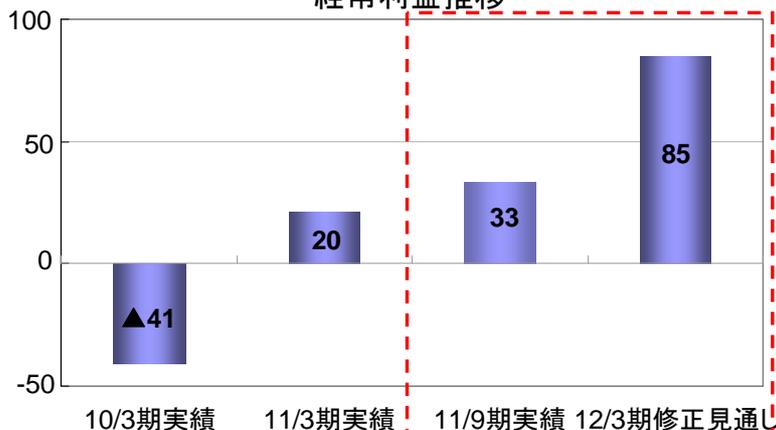
本部別売上総利益推移

(単位:億円)



■ 自動車 ■ インフラPJ・産機 (旧環境・インフラPJ)
■ 産業情報 ■ 船舶・宇宙航空 ■ その他

経常利益推移



足元の状況

【経常利益】 11/9期実績 33億円 / 12/3期修正見通し 85億円 (期初見通し75億円)

- ▶ 自動車
中南米、ロシア・NISの事業子会社の販売台数増加で上期業績が順調に進捗したことにより見通しを上方修正
- ▶ インフラPJ・産機 (旧環境・インフラPJ)
期初の出遅れ等もあり、見通しを下方修正
- ▶ 産業情報
見通しが下期偏重により上期までは低調だが、通期では概ね計画通り
- ▶ 船舶・宇宙航空
ほぼ計画通りに推移する見込み

Shine2011 期間中の取組み

【自動車事業】

- ロシア事業の在庫水準適正化とベネズエラ組立事業の安定操業化による事業再生
- エクスポージャー管理の継続
- ディーラー等川下事業への参画等による事業ポートフォリオの再編

【インフラ・プラント事業】

- プラント受注拡大
- 中長期的に収益貢献が期待できるIPP投資への取組み
- 新興国におけるインフラ需要の取り込み

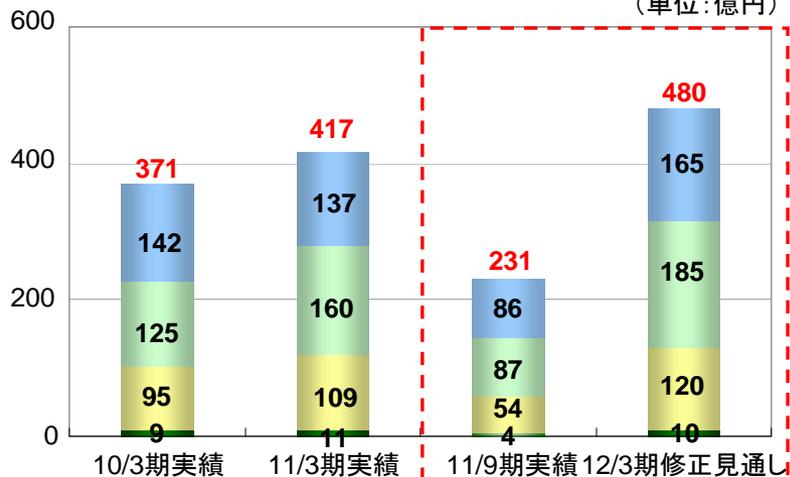
【産業情報事業】

- 日商エレクトロニクスを中核とし、ICTサービス事業の拡大
- アジア等海外市場での取組み強化

■ エネルギー・金属セグメント

本部別売上総利益推移

(単位: 億円)



■ エネルギー・原子力 ■ 石炭・非鉄金属
■ 鉄鋼・製鉄原料 ■ その他

経常利益推移

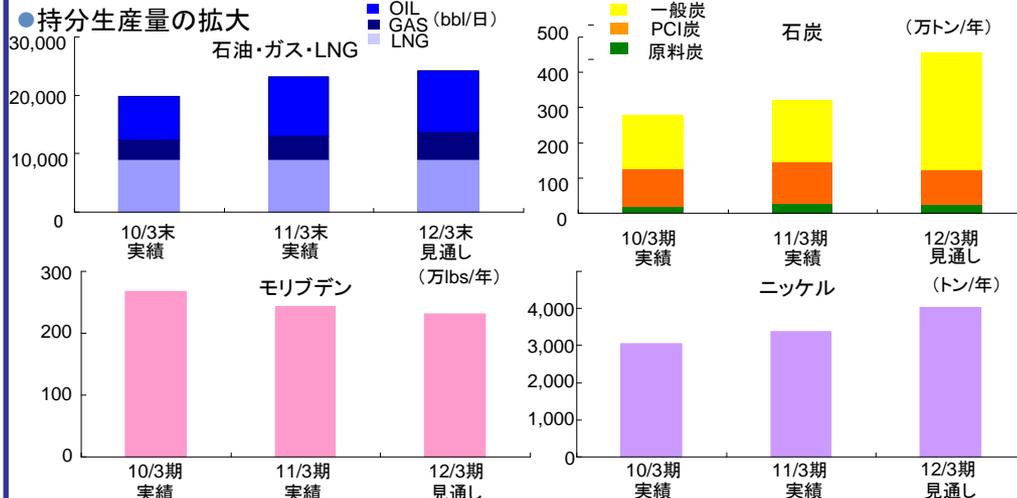


足元の状況

【経常利益】11/9期実績 110億円 / 12/3期修正見通し 270億円 (期初見通し295億円)

- ▶ エネルギー・原子力
石油・ガスの全般的な市況の上昇により上期は順調に進捗しており、概ね見通し通り
- ▶ 石炭・非鉄金属
石炭は豪州の大雨の影響があったものの第2四半期以降で挽回し堅調に推移する見込みだが、銅市況下落や為替等の影響もあり、通期見通しを下方修正
- ▶ 鉄鋼・製鉄原料
持分法投資利益の減少や市況下落等の影響により、通期見通しを下方修正

Shine2011 期間中の取組み



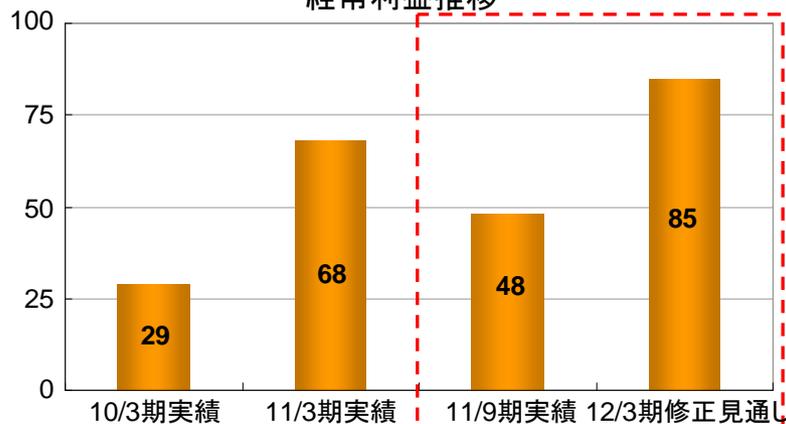
- 資源権益メニューの拡充および既存権益の拡張による持分生産量拡大
- 太陽光関連ビジネスにおける、上流から下流までのバリューチェーン構築

■ 化学品・機能素材セグメント

本部別売上総利益推移



経常利益推移



足元の状況

【経常利益】 11/9期実績 48億円/12/3期修正見通し 85億円 (期初見通し60億円)

▶ 化学品

アジアの需要増加による取扱数量増加、販売価格上昇等により上期進捗が順調だったことを踏まえ、通期見通しを上方修正

▶ 機能素材

円高による輸出取引減少等の影響があるものの、アジアを中心に引き続き堅調に推移すると見て、概ね見通し通り

Shine2011 期間中の取組み

【化学品事業】

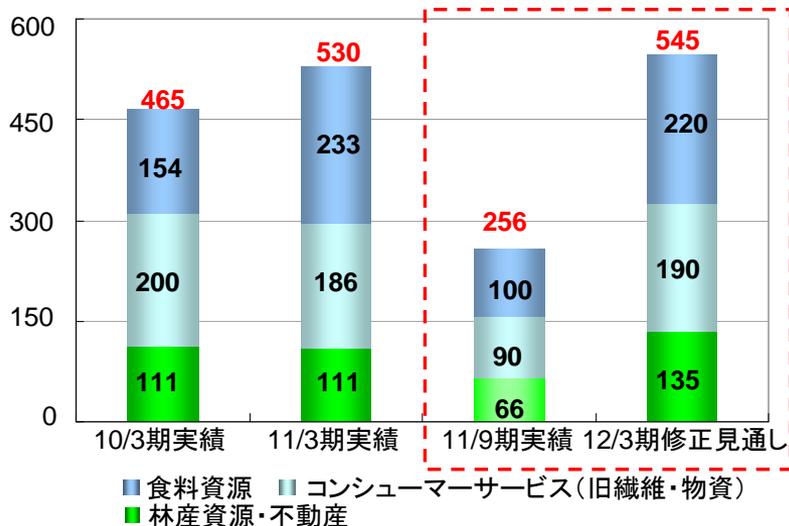
- 戦略商品における物流バリューチェーン強化
 - ▶ 戦略商品: 工業塩・レアアース・リチウム・メタノール・メトン樹脂
 - ▶ 供給ソースを押さえる取組み
- 中国・アジア等における海外物流ビジネスの強化

【機能素材事業】

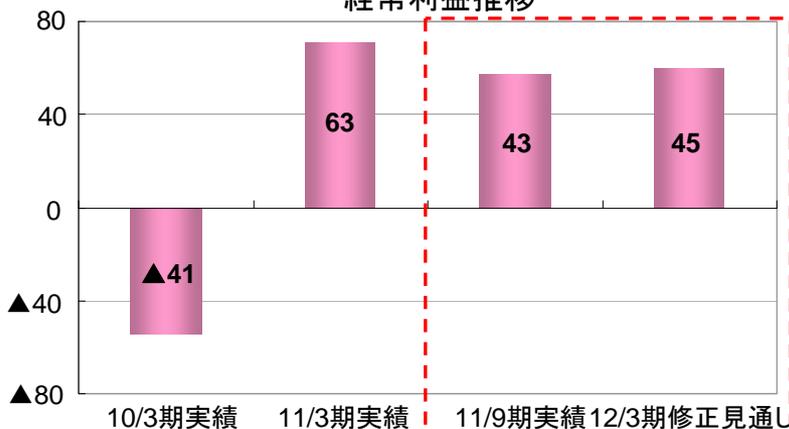
- 集中分野における物流取引のチェーン展開
 - ▶ 集中分野: エレクトロニクス、太陽光発電関連、高機能モノマー

■ 生活産業セグメント

本部別売上総利益推移 (単位: 億円)



経常利益推移



足元の状況

【経常利益】 11/9期実績 43億円/12/3期修正見通し 45億円 (期初見通し45億円)

- ▶ 食料資源
海外肥料事業におけるタイの洪水の影響を織り込み、通期見通しを下方修正
- ▶ コンシューマーサービス (旧物資・繊維)
1Qの煙草需要の増加に加え、震災の影響が想定よりも軽微だったことから、通期見通しを上方修正
- ▶ 林産資源・不動産
1Qで震災の影響に伴い、木材関連取引が伸長したものの、2Q以降の反動減を見込み、見通しを据え置く

Shine2011 期間中の取組み

【食料事業】

- 海外における事業展開の加速
 - ▶ ベトナムでの食品コンビニ事業
 - ▶ 肥料原料確保の取組み・事業地域拡大
- 小麦等食料資源確保への取組み
- アグリビジネスの取組み

【リテール事業】

- 消費拡大の見込めるベトナム、中国等アジアでの事業展開

【補足資料】 決算実績サマリー

■ P/L推移

(単位:億円)

	07/3期 実績	08/3期 実績	09/3期 実績	10/3期 実績	11/3期 実績	11/9期 実績	12/3期 見通し
売上高	52,182	57,710	51,662	38,444	40,146	21,957	43,800
売上総利益	2,545	2,777	2,356	1,782	1,927	1,022	2,140
営業利益	779	924	520	161	375	227	500
経常利益	895	1,015	336	137	453	238	460
当期純利益	588	627	190	88	160	103	160
基礎的収益力	898	1,017	483	144	419	252	545
(ご参考)							
ROA	2.3%	2.4%	0.8%	0.4%	0.7%	—	0.8%
ROE	12.8%	13.0%	4.8%	2.6%	4.7%	—	4.9%

■ B/S推移

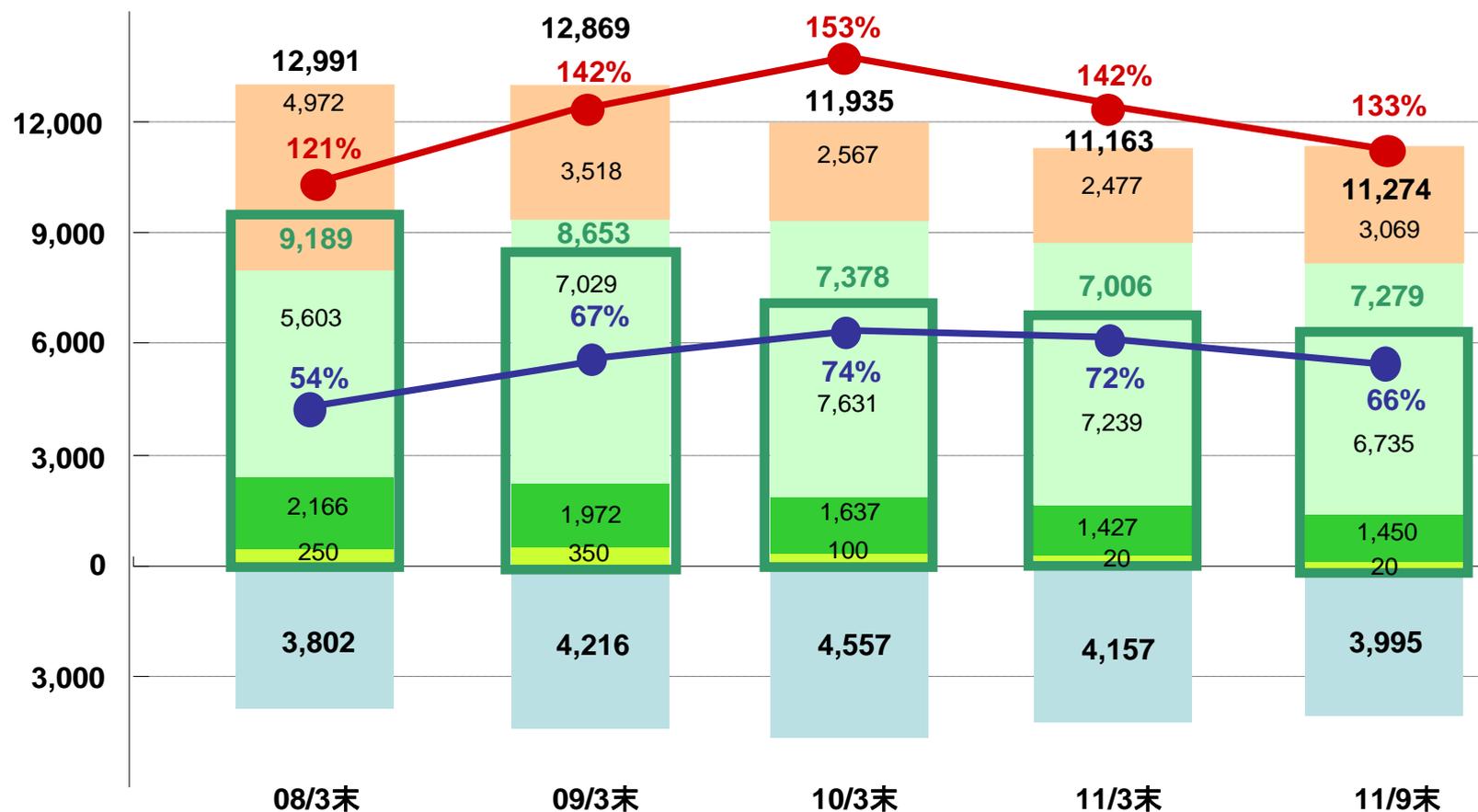
(単位:億円)

	09/3末	10/3末	11/3末	11/9末		09/3末	10/3末	11/3末	11/9末	
流動資産	14,732	12,853	12,667	12,970	有利子負債	短期	4,289	3,068	3,097	3,839
						長期	8,580	8,867	8,066	7,435
投資、 その他資産	8,398	8,756	8,503	8,417	その他負債	6,706	5,900	6,452	6,612	
資産合計	23,130	21,609	21,170	21,387	自己資本(※) (純資産合計)	3,190 (3,555)	3,524 (3,774)	3,300 (3,555)	3,210 (3,501)	
					負債・純資産合計	23,130	21,609	21,170	21,387	
リスクアセット (自己資本対比)	3,500 (1.1倍)	3,200 (0.9倍)	3,100 (0.9倍)	3,000 (0.9倍)	自己資本比率 (%)	13.8%	16.3%	15.6%	15.0%	
流動比率(%)	142%	153%	142%	133%	ネット有利子負債	8,653	7,378	7,006	7,279	
長期調達比率 (%)	67%	74%	72%	66%	ネットDER(倍) (ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	2.7 (2.4)	2.1 (2.0)	2.1 (2.0)	2.3 (2.1)	

(※) 自己資本=純資産合計-少数株主持分

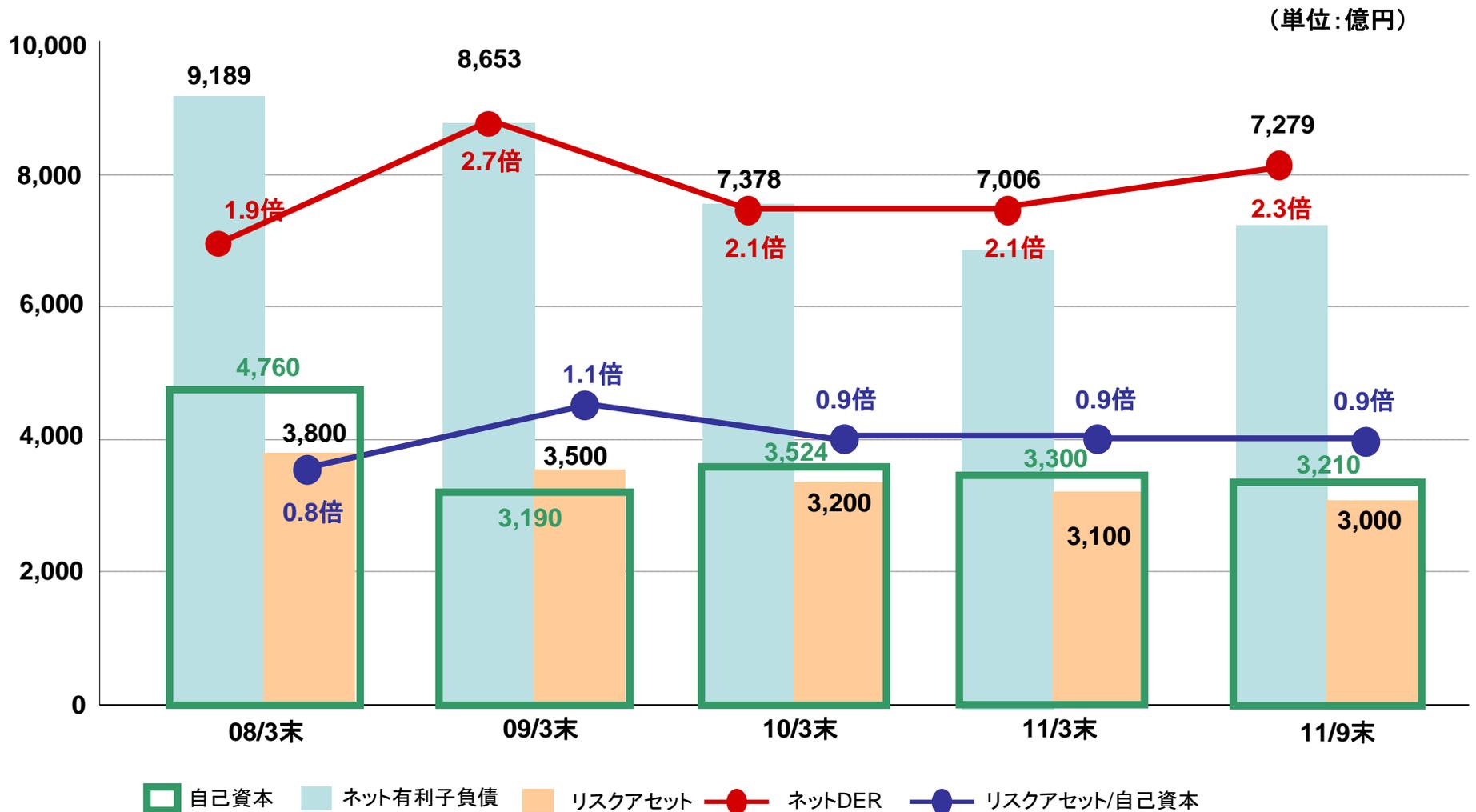
有利子負債推移

(単位: 億円)



■ 短期借入金 ■ 長期借入金 ■ 社債 ■ CP ■ 現預金
□ ネット有利子負債 ● 流動比率 ● 長期調達比率

■ ネット有利子負債/リスクアセット推移





sojitz

New way, New value